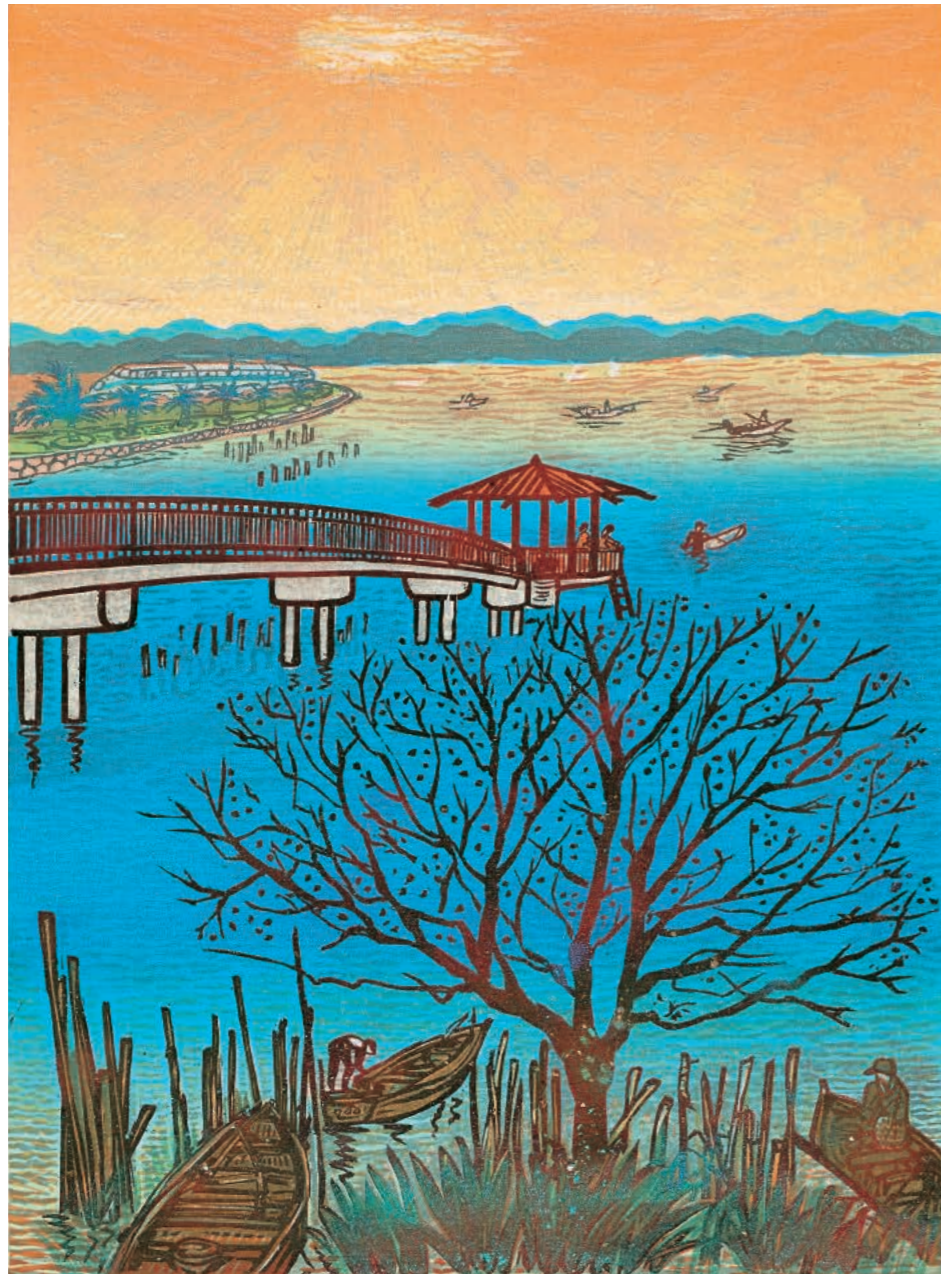


文化を創る、フラッグシップ。

2019 夏

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.18



特集 3000人で創る、真夏の音楽祭
グランシップ音楽の広場2019

GRANSHIP グランシップマガジン vol.18 2019年6月15日発行

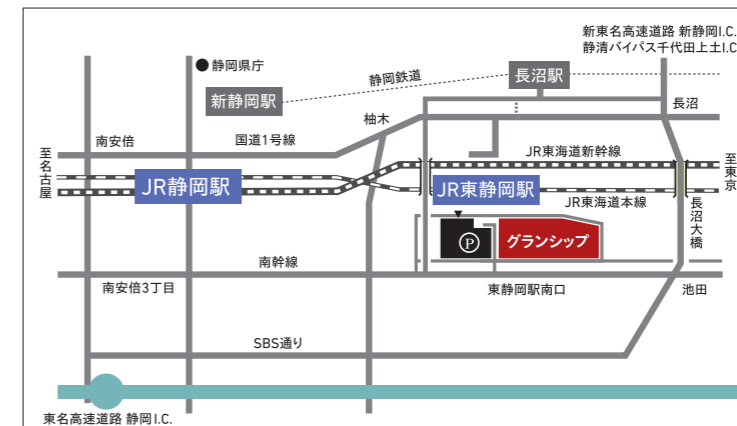
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポーターズEYE



「グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2018」

撮影サポーター：猪熊 康夫

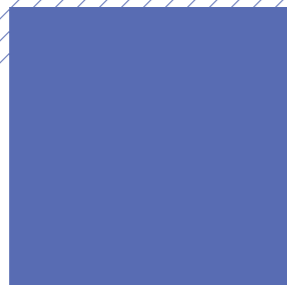
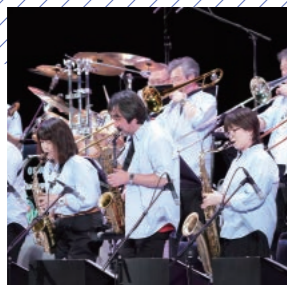


ACCESS

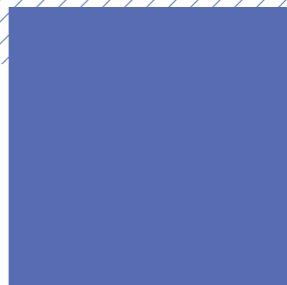
- 🚶 JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡ハイバス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <http://www.granship.or.jp>



©D.Matvejevas



GRANSHIP Contents

35	34	32	30	26	25	24	23	22	21	20	16	15	14	13	12	10	08	04	
Information & Communication	Introduction	Information	Information	Exhibition	Introduction	Introduction	Introduction	Information	Information	Outreach	GRANSHIP Event Calendar 2019年7月～9月 GRANSHIPイベントカレンダー	Pick up3 迫力ある生演奏を大空間で GRANSHIPビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2019	GRANSHIP 20周年記念 GRANSHIP 静岡堪能楽入門公演	Column 岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 Vol.18 作法？ マナー？	Pick up2 初めての方も気軽に楽しめる GRANSHIP 20周年記念 GRANSHIP 静岡堪能楽入門公演	Pick up1 郷土の宝を再発見 ふじのくに伝統芸能フェスティバル	Interview スペシャルインタビュー！ 桐竹勘十郎 芝居は生きてるもんやから面白いんです。	GRANSHIP Feature Event 小さな胸にぎざんだ感動は、生きる力になる。 GRANSHIP 世界のごとも劇場2019	GRANSHIP Feature Stage 新しい時代を迎え、讃えるステージは 3000人で創る、真夏の音楽祭 GRANSHIP 音楽の広場2019

表紙の絵



浦田周社 《風ひかる》1998年 370×272mm 木版画

浦田周社(うらた かねたか)

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



©A.VanHamme



誰もが耳にしたことのある 世界の名曲をお送りします♪

E.エルガー「威風堂々」第1番

新時代を讃えてヴァイオリンの徳永二男さんが特別にヴィオラで演奏。オーケストラでは中音域を支える重要なパートのヴィオラですが、今回はソロもありヴィオラの魅力を存分に味わっていただけます。ひと味違う「威風堂々」を。

E.アンゲラー(L.モーツァルト)

「おもちゃの交響曲」

聴けば分かるあの名曲。オーケストラの調に合わせてラッパ、かっこうの水笛、ナイチンゲールの水笛、トライアングル…など、おもちゃの楽器が次々に登場(予定)。おもちゃ箱を開くようにワクワクします。

織田哲郎/作詞:さくらももこ

「おどるポンポコリン」

平成にスタートした、静岡の宝、さくらももこさんの人気アニメ「ちびまる子ちゃん」の初代主題歌。ピーヒャラ、ピーヒャラ♪、踊っちゃいましょ。広上マエストロにもご注目!

G.プッチーニ

オペラアリアの名曲

歌劇「トスカ」より“星は光りぬ”、歌劇「蝶々夫人」より“愛の二重唱”などを、テノール歌手の笛田博昭さん、ソプラノ歌手の小林厚子さんが披露。心震わすハーモニーに酔いしれてください。

原作詩:万葉集より山部赤人/作曲:G.ホルスト/

編曲:鈴木行一/歌詞構成:井上頌一

「不尽の山を望む歌」

「この曲を聴きたい!演奏して欲しい」というみなさんのお声をたくさんいただき、2年ぶりに復活。ホルストの「木星」に万葉の歌を乗せた、音楽の広場のオリジナルソングが帰ってきます。

B.メイ~F.マーキュリー(クイーン)

「We Will Rock You~

We Are The Champions」

クイーン的不朽の名曲を、テノール歌手・笛田博昭さんが魅力をさらに引き出す“音楽の広場オリジナルバージョン”でお届けします。テノール歌手笛田さんがロックを熱唱する貴重なステージ。みなさんを楽しませてくれるはず!

笛田さんの
ソロステージで
なにが起ころう??



新しい時代を迎え、讃えるステージは3000人で創る、真夏の音楽祭

グランシップ音楽の広場2019

県内を中心に集結したアマチュア、プロの演奏家とともに奏で、聴衆と音楽を創る真夏の音楽祭。時代の変遷を感じる名曲とともに、総勢3000人が一つになる感動を味わってみませんか。

令和の時代も身近で、
気軽に楽しめる音楽祭を

「グランシップ音楽の広場」は、3000人のオーケストラと3000人の合唱団に聴衆を合わせた3000人で創る壮大な音楽祭。演奏者一人ひとりの思いが豊かな音色を紡ぎ、聴衆の心を震わせます。その感動が相まって、大ホールの巨大な空間を熱狂で包み込む。そんな夏の風物詩が、今年もいよいよ開幕します。

平成20年にスタートしたこの音楽祭も12年目を迎え、新時代の幕開けにふさわしいステージをお届けします。

プログラムを彩るのは、耳なじみのある名曲ばかり。「威風堂々」は晴れやかで、門出を祝うよう。NHK名曲アルバムで耳にした方も多い不朽の名曲、喜歌劇「軽騎兵」序曲や歌劇「聖母(マドンナ)の宝石」間奏曲、「ラベンダーの咲く庭」や組曲「仮面舞踏会」のワルツでは、フィギュアスケートの名場面がプレイバック。クラシックの名曲だけでなく、アニメ「ちびまる子ちゃん」の主題歌、映画「ボヘミアン・ラプソディ」の劇中歌など、バラエティに富んだラインアップです。数々の名曲を、美しい演奏だけで終わらせないのがこのコンサート。趣向を凝らした演出で、笑いも涙もさそいます。

これらの様々な名曲に挑むのは、静岡県内のアマチュア奏者を中心としたオーケストラ&合唱団。この日のために練習を重ねてきた渾身の音色をお聴きください。

また、ゲスト陣は今年も豪華です。声量豊かで藤原歌劇団などで活躍するソプラノ歌手・小林厚子さん、昨年大熱唱で聴衆を沸かせたテノール歌手の笛田博昭さんが出演。オペラ曲のデュエットに期待が高まります!

さらに、6年連続出演のヴァイオリニスト徳永二男さんが、「威風堂々」では特別にヴィオラに持ち替え登場。長年、NHK交響楽団のコンサートマスターとして人気を集めた日本を代表する音楽家による魅惑の音色にご注目ください。

また6000人も演奏者を束ねる広上マエストロは、今年11回目の出演となります。毎年ステージを飛び回る、名物指揮者であり、「グランシップ音楽の広場」の顔。司会の堀尾正明さんとのユニークな掛け合いにも期待しましょう。

「グランシップ音楽の広場」は、世代やジャンルに関係なく開かれた音楽祭です。音楽と人、空間が響き合う一体感を味わってみませんか。

グランシップ音楽の広場 出演者座談会

「グランシップ音楽の広場2019」に出演する、パートや年齢、経験回数も様々な6名にお集まりいただき、出演者だからこそ知る「グランシップ音楽の広場」について伺いました。



Q.参加されたきっかけは？

岩佐さん(夫)〈合唱/10回目〉:別のコーラスで第九を歌った仲間から口コミで聞いて夫婦で参加することにしました。

岡本さん〈オーケストラ/4回目〉:大学の先生からの紹介です。私の大学には吹奏楽だけで、オーケストラを経験することができないので参加を決めました。

伏見さん〈オーケストラ/11回目〉:初回に、300人のオーケストラ募集!と見て飛びつきました。市民オーケストラでは多くても80人。大空間のことも知っていたので、「お祭りだ!参加するしかない!」と。

Q.グランシップ音楽の広場は「極上の音楽をできるだけ幅広い聴衆に提供する」を理念とするロンドンの音楽祭「BBCプロムス」を手本にしていますが、そのスピリッツをどこに感じますか？

伏見さん:「BBCプロムス」はプロ奏者のみですが、音楽の広場はアマチュアのオケ、合唱団が参加していることに、その精神を感じます。我々アマチュアが練習を重ね、プロの方々が音楽的に引き上げてくれる。

長谷川さん〈オーケストラ/5回目〉:同感です。プロの何倍もいるアマチュアが活躍することで、世の中への影響も大きいはず。それは、プロを呼ぶよりも意味があるのでは。毎年お客様が2,000人以上も来てくれるのが本当に嬉しいですね。満足してもらえているからなのかなと思います。

Q.他の合唱団との違いはありますか？

岩佐さん(妻)〈合唱/10回目〉:あったかいの。練習から本番まで、ずっと。終わった後、「来年またね」とか。偶然、知人のお父様が出演者だったり。

増田さん〈合唱/4回目〉:私も、かつて一緒に合唱をした友人と約20年ぶりに再会しました。それからもうお互い毎年参加して顔を合わせます。音楽は人と人をつないでくれますね。

Q.出演者として、音楽の広場のオススメを。

岡本さん:貴重な機会なので、大学の後輩や他の学生にもっと参加して欲しいです。

長谷川さん:普段クラシックになじみのない方にも、一曲がコンパクトで聴きやすく、分かりやすい。

増田さん:マエストロを円形に囲むことは一般的なコンサートではないこと。Tシャツで指揮をするのも、合唱団とオーケストラとの対面演奏も他ではないことです。サプライズ演出も楽しみです。

伏見さん:出演者が楽しんでいます。それがお客様にも伝わって楽しんでもらえる。その一期一会が楽しくて、また参加する。あの大きな空間を生かし、音楽には垣根がなく、誰もが楽しむことができ、さらに発展していく。いろんな可能性を感じます。

みなさんの思いが良く伝わってきたひとときとなりました。今年も、誰もが楽しめる「グランシップ音楽の広場」を一緒に作りましょう!

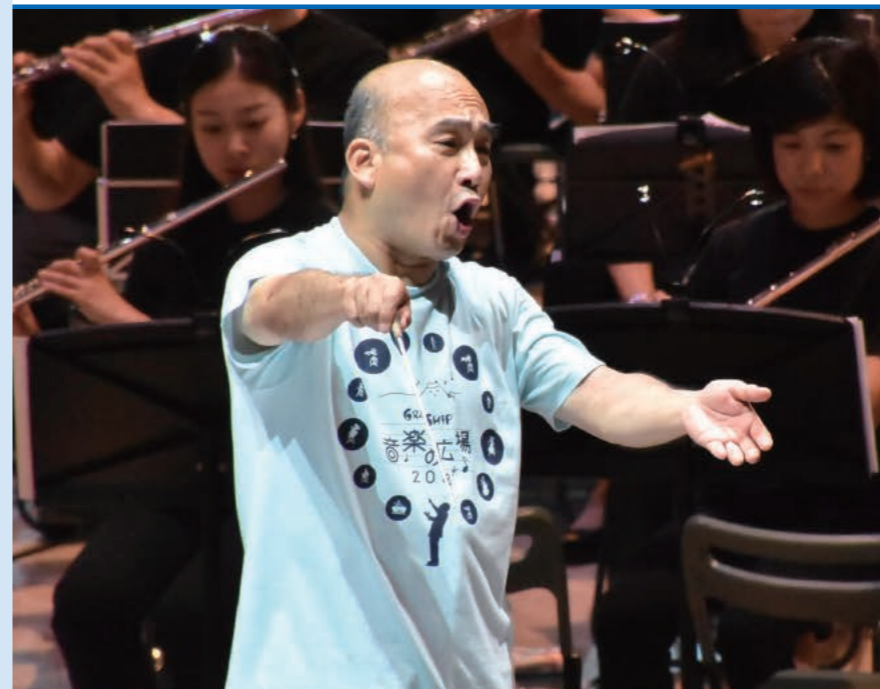
グランシップ音楽の広場2019

8/4[日] 15:00~ ■大ホール・海 ■SS席4,600円 S席3,600円 A席2,600円 B席1,600円
こども・学生(4歳以上28歳以下の学生)1,000円 ※3歳以下入場不可

演奏曲(予定)

- ♪E.エルガー:行進曲「威風堂々」第1番 ♪G.プッチーニ:歌劇「トスカ」より「星は光りぬ」、歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」、「愛の二重唱」
♪G.ヴェルディ:歌劇「ナブッコ」より「行け我が思いよ、金色の翼に乗って」 ♪R.ワーグナー:歌劇「タンホイザー」より 大行進曲「歌の殿堂をたたえよう」
♪F.v.スッペ:喜劇「軽騎兵」序曲 ♪E.ヴォルフ=フェラーリ:歌劇「聖母(マドンナ)の宝石」より 間奏曲
♪N.ヘス:「ラヴェンダーの咲く庭で」(ヴァイオリンと管弦楽のためのファンタジー) ♪A.ハチャトゥリアン:組曲「仮面舞踏会」より「ワルツ」
♪織田哲郎/作詞:さくらももこ:「おどるポンポコリン」 ♪B.メイ〜F.マーキュリー:We Will Rock You〜We Are The Champions 他
※曲目は変更となる場合があります。

奏者600人超を束ねる、グランシップ音楽の広場の顔



Junichi HIROKAMI

広上 淳一 〈指揮〉

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシ国際青年指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。フランス国立管、コンサートヘボウ管、ロンドン響など、欧米各地のオーケストラで首席・客演指揮者や音楽監督を務め、数々の名演を残した。国内では、全国のオーケストラはもちろん、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団からも招かれ、聴衆、批評家から絶賛されている。オペラ指揮にも定評があり、シドニー歌劇場での「仮面舞踏会」、「リゴレット」が高く評価されているほか、日生劇場の「アイナダマール」、「ドン・ジョヴァンニ」、新国立劇場の「椿姫」、「アイダ」などが記憶に新しい。2015年に京都市交響楽団とともにサントリー音楽賞受賞。現在は京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー、札幌交響楽団友情客演指揮者。東京音楽大学指揮科教授。グランシップ音楽の広場では、第2回から指揮を務めている。

華やかなステージ、魂の音色、歌声に注目

名曲を熱演、魅力あふれる一流ゲスト陣



Hiroaki FUEDA

笛田 博昭 〈テノール〉

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学院修了後、イタリアに留学し、コンクールで優勝を飾る。フェッラーラ歌劇場「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ役でイタリアデビューを成功のもとに果たし、海外のオペラやコンサートで活躍。世界的ディーヴァのマリエッラ・デヴィアと「ノルマ」で共演し、日生劇場・藤原歌劇団共同制作公演を成功に導いた。近年はNHKニューイヤークンサートなど、多くのコンサートに出演。類稀な声とビジュアルを生かし、高い人気を集めている。今後の活躍が最も期待されているテノール。



Atsuko KOBAYASHI

小林 厚子 〈ソプラノ〉

東京芸術大学卒業、同大学院修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。第4回藤沢オペラコンクールに入選。その後、「椿姫」アンニーナで藤原歌劇団本公演デビュー。「蝶々夫人」ケイト、「アドリアーナ・ルクブルール」ジュヴナなどの舞台を重ね、「フランチェスカ・ダ・リミニ」のタイトルロールで絶賛を博したほか、演奏会形式「海賊」イモジェネ、「第九」のソロなど幅広く活躍している。豊かな声量に支えられたスケールの大きな歌唱には、今後の大いなる飛躍が期待されている。藤原歌劇団団員。



Tsugio TOKUNAGA

徳永 二男 〈ヴァイオリン〉

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。桐朋学園で齋藤秀雄氏に師事。1966年、当時日本楽壇史上最年少コンサートマスターとして東京交響楽団に入団。NHK交響楽団ではコンサートマスターとして活躍し、「N響の顔」として抜群の知名度、人気を誇る。その後ソロに専念し、国内外の主要オーケストラ、室内楽など幅広く活躍した。2016年に楽壇生活50周年を迎え文化庁長官表彰を受ける。近年は指揮活動を始動させ、東京フィルや宮崎国際音楽祭管弦楽団などと共演。2017年に最新CD「Tango」をリリース。桐朋学園大学特任教授。

8/1(木)~3(土) グランシップ世界のこども劇場2019

中ホール・大地、6階交流ホール 他
 全席自由 / 1ステージにつき おとな1,500円 こども(1歳~中学生)500円 ※0歳児無料

グランシップ友の会先行販売 6/16(日)~22(土) 一般発売 6/23(日)~

※「はる・なつ・あき・ふゆワークショップ」、「狂言ワークショップ」以外の全てのプログラムは、0歳児からご入場いただけます。ただし、小さなお子さまが泣いてしまうなどの際には、ロビーへの移動をご案内する場合があります。

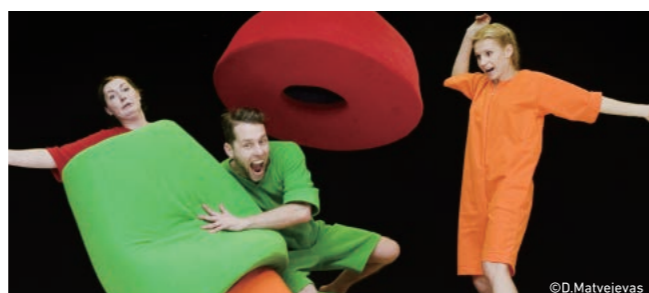
はる・なつ・あき・ふゆ
 テアトロ・デ・オカシオン(チリ)

10:00~10:35 中ホール・大地 ●対象年齢:1歳~
 ギターやパーカッションなどの楽器をたずさえ、心地よい生演奏や歌とともに季節を巡る旅に出かけます。



カラフル・パズル
 ダンゼマ・ダンス・シアター(リトアニア)

11:00~11:45 6階交流ホール ●対象年齢:0歳~
 舞台上に転がるカラフルで不思議な物体。いくつかの穴から顔が出て、手が出て、足が出て…。リズムカルな音楽とコミカルな動きで0歳児から楽しめるステージです。



キャンパス
 フォウル・テアトル(ベルギー)

13:00~13:55 中ホール・大地 ●対象年齢:8歳~
 幅5mもある大きなキャンパス。こんなに大きなキャンパスに何を描くのでしょうか。その手から生み出される絵は、線や色が幾重にも重なりあって変化していきます。情緒的な世界にひき込まれる作品です。



あべこべ
 ラ・バツカ(イタリア)

14:30~15:05 中ホール・大地 ●対象年齢:1歳~
 2人の見知らぬ男女をつなぐ一匹の猫。ある日その猫がいなくなり、2人は街に飛び出します。様々な小道具を見立てながら進むストーリーは、子どもにとって初めてのドラマチックな作品。



©A.VanHamme



©Lori Zarricueta



©D.Matvejevas

小さな胸にきざんだ感動は、生きる力になる。

グランシップ世界のこども劇場2019

言葉はなくとも、わからなくとも、感動で心が満たされる、ライブ感が魅力のパフォーミングアーツ。

笑いあり、ドキドキあり、スリリングな展開やアーティストの真剣なパフォーマンスが

子どもたちの豊かな感性を刺激します。

10年目を迎える「グランシップ世界のこども劇場」は

今年も厳選された上質な作品をラインアップ。

リトアニア、チリ、イタリア、ベルギー、日本の

世界で活躍するアーティストのステージが

近くで見られる絶好のチャンスです。

夏の思い出に、大人もこどもも一緒になって

パフォーミングアーツの世界に足を踏み入れてみませんか。

にっぽんこども劇場 ~狂言「棒しばり」~

三宅右矩、三宅近成(和泉流狂言方)(日本)

8/2(金)のみ 11:30~12:15 / 14:15~15:00
 10階1001会議室 ●対象年齢:6歳~

主人は、いつも自分が外出したときに2人の家来が盗み酒をすることに気づき、ご立腹。ある日、主人は2人が悪さできぬよう、家来の手を縛ってから外出。残された2人は、やはり酒が飲みたくなり…。小さな子どもたちが日本の伝統芸能に触れられる貴重な機会。対話を中心としたせりふ劇である狂言ならではの日本語の響きを味わい、言葉を越えた表情やしぐさをお楽しみください。



狂言ワークショップ

8/2(金) 15:15~15:45
 10階1001会議室

参加料:500円(当日支払)
 事前申込制 / 054-289-9000
 ●対象年齢:小学生~中学生
 (こどものみ参加可)
 ●定員:20名

【グランシップ出前公演】世界のこども劇場2019

世界中のこどもたちを夢中にさせる演劇・パフォーマンスを出前公演でお届け！身近な施設で、0歳から大人まで楽しめるステージをお楽しみに！

◆全席自由 ◆1ステージにつき おとな1,500円 こども(1歳~中学生)500円 ※0歳児無料

アナのはじめての冒険(テアトロ・デ・オカシオン/チリ)

冒険に出た元気な女の子を待っていたのは、愉快で楽しい、ドキドキする世界。陽気な音楽と歌とともに、一緒に冒険に出かけよう。

8/7(木) 掛川市美惑ホール 8/10(土) 裾野市民文化センター
 11:00~13:30~

キャンパス(ベルギー) 8/8(木) 菊川文化会館アエル 11:00~13:30~



©Sebastian Cerpa

「はる・なつ・あき・ふゆ」 ワークショップ

チリの文化に触れ、歌やダンスを体験！

8/1(木) 14:00~14:30
 地下リハーサル室

参加料:500円(当日支払)
 事前申込制 / 054-289-9000

●対象年齢:4歳~中学生
 (こどものみ参加可)

●定員:30名

■8/1~3 グランシップ世界のこども劇場2019(静岡公演) タイムスケジュール

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
中ホール・大地	はる・なつ・あき・ふゆ 10:00~10:35			キャンパス 13:00~13:55	あべこべ 14:30~15:05	
6階交流ホール		カラフル・パズル 11:00~11:45				
地下リハーサル室	※8/1(木)のみ				「はる・なつ・あき・ふゆ」ワークショップ 14:00~14:30	
10階1001会議室	※8/2(金)のみ			狂言「棒しばり」 11:30~12:15	狂言「棒しばり」 14:15~15:00	狂言ワークショップ 15:15~15:45

※諸事情により、プログラムや時間が変更になる場合があります。



芝居は生きてるもんやから 面白いんです。 桐竹勘十郎

女方、立役のいずれも演じこなす貴重な存在。奥深い文楽のお話を、10月の本公演の見どころとともに。

— 昨今の文楽人気はすごいですね。私が入門した昭和40年代はお客さまが本当に少なくてね。伝統芸能全般的にそうだったようです。今は若い人が増えて、外国の方もいらっしやる。昔にはなかったことです。

— 地域によってお客さまの雰囲気は違いますか？

大阪のお客さまは昔から自由で、応援している太夫が出てくると「〇〇太夫」と声をかけてくれたりします。東京の国立劇場は真剣というか、空気が迫ってくるような…。静岡（グランシップ）では、ゆったりご覧いただいているのではないのでしょうか。

— 子どもの頃は興味がなかったのですが、何がきっかけで入門に？

昭和41年に「絵本太功記」を上演することになって、人形遣いが足りなくなりました。それで、父（二世桐竹勘十郎）に言われて手伝うことになりました。人形遣いになるためではなく、雑用やと思って。中学2年生でした。一公演の約束でしたが、次も、また次もと一年ぐらい続けました。お兄さんが妙に優しくしてね。あれは作戦だったと思いますよ（笑）。

— 当時僕は、人形の下のほうでうすぐま、お客さまから見えない位置

合うはずですから。それに、芝居は生きてるもんやからね。初日は初日の舞台。2日目、3日目：、同じことをしているようで全然違うから面白い。何回も見に来られるお客さまもいるんですよ。

— 10月6日はグランシップでたくさんの方が楽しみにされています。昼の部の「生写朝顔話」のクライマックスは静岡が舞台になりますね。

はい。島田宿と大井川、芝居がもっとも盛り上がる場面です。僕は萩の祐仙という間抜けな医者役で、島田宿で笑い薬を飲むはめになってしまふ。薬が効いてからは、太夫の笑いに合わせて人形をどう動かすか、工夫のしどころです。何も気にせんと笑ってください。はがゆいくらいに男女がすれ違う恋愛の狂言ですが、笑える場面を交えているのが面白いところ。よく構成されています。郷土史に詳しい方も多いでしょうから、チェックされそうで怖いなあ（笑）。

夜の部の「ひらかな盛衰記」は、「源平盛衰記」の一部分をお芝居にした名作です。僕が演じる船頭松右衛門（実は樋口次郎兼光）は、立役（男役）の憧れの役で、「逆櫓の段」は特に格好良い。面白い振りもたくさん入っているの、ぜひご覧いただきたいですね。

— NHK Eテレ「ほんごであそぼ」にも出演されていますが、どんな思いがあるのでしょうか。

人形が動くのを見て、興味を持ってもらえたらと思っています。地元の高津小学校でも文楽を教えています。

— それから50年。続けてこられた原動力は何だと思えますか？

人形を遣うのが好きやったんでしょね。それ以外に考えられませんね。中途半端な「好き」では続かない。「好き」の度合いが高いんです。去年よりも今年と、年を重ねることに好きになっていきます。

— いろんなところが面白いの、しょ。

いろいろありますが、一つは自分の役づくりができることです。太夫は一字一句変えることができますが、人形遣いは自分で工夫できるところがたくさんあります。もちろん、

師匠から学んだ遣い方を軸に、周りに迷惑をかけない範囲で、です。

師匠や父がよく言っていました。「どんな役も工夫次第。人の真似をしたらあかん。自分だけのものを作るんや」と。そう言われても、真似をして学ぶのだから同じになってしまうだろう。初めはそう思っていました。でも、よく見ていると、「こども、こども工夫できる」って。役の性根が見えてくる。これをしていくと、役が膨らんで非常に面白いのです。

— 勘十郎さんが人形を遣うと、命が吹き込まれたように見えます。表現する上で大切にされていることは？

人形と同じように呼吸すること。お姫さん役やたら静かに浅く呼吸をするとか。役の気持ちになって呼吸をしないと、そういうふうに見えないのではないかと思います。

— 三人で人形を遣っていますが、どうすればあのような見事な連携プレーができるのでしょうか？

リーダーである主遣い（音・右手担当）が、足遣い（足担当）や左遣い（左手担当）に合図を出して人形全体を操っていますが、その合図をどう出すか、どう受けるかで動きの良し悪しが変わります。足遣い10年、左遣い10年、いろんな人の足や左手を経験しながら、動きも合図も身体に浸み込んでいくのです。

— だから、直前に合わせるだけで一番に臨めるんですね。

— 最後に、冊子の愛読者にメッセージをお願いします。

太夫の語りや三味線の音色、人形の動き、それから、大道具が転換するところ…。ご自身でいろいろな魅力を発見してほしいですね。無理に語りを聞こうとしなくても、耳から、目から入ってきたものを身体の中で混ぜてもらえたらと思います。それにはリラックスが一番。グランシップで楽しんでください。

絵が上手で、日本漫画家協会の会員でもある勘十郎さん。「入会した時、家内に「夢が叶って良かったね」と言ってもらえました」と話す姿がとてもチャーミングでした。人間味あふれる勘十郎さんの「祐仙」、「松右衛門」に注目です。

Kanjuro Kiritake

三世 桐竹勘十郎

1953年大阪生まれ。人形浄瑠璃 文楽人形遣い。父は人間国宝の二世桐竹勘十郎。'67年に文楽協会人形部研究生となり、三世吉田襄助（人間国宝）に入門。吉田襄太郎を名乗る。翌年、「壇浦兜軍記・阿古屋琴賣の段」の水奴で初舞台。'03年に三世桐竹勘十郎を襲名。新作の創作や他ジャンルとの共演など幅広く活動。紫綬褒章、日本芸術院賞、毎日芸術賞、直近では、伝統文化ボーラ賞優秀賞、国立劇場文楽賞文楽大賞など受賞歴多数。海外公演を含め、国内外で活躍中。

人形浄瑠璃 文楽

10/6(日) 昼の部13:30～/夜の部18:00～
中ホール・大地

昼の部：「生写朝顔話～明石船別れの段
～笑い薬の段～宿屋の段～大井川の段」
夜の部：「ひらかな盛衰記～松右衛門内の段～逆櫓の段」、
「日高川入相花王～渡し場の段」

1階席3,700円 昼夜通し券6,660円 2階席1,000円

友の会先行販売 6/16(日)～22(土)
一般発売 6/23(日)～



vol.18 作法? マナー?

どうした風の吹きまわしか、この十年ほど前から、若い人たちが神詣でをする光景を目にすることが多くなりました。

何にせよ、また、何の宗教あるいは宗派であろうと、神仏の御前で心を澄ますことは結構なことだと思います。

若者たちが素直な気持ちで、神社仏閣に足を運ぶのに目を着けたのか、お参りの仕方について説く本や雑誌も多く見受けられるようになりました。

つい先日、「正しい神社仏閣のお参りを、若いタレントたちに教えるという趣向のテレビ番組に呼ばれ、うっかり引き受けてしまいました。

先ず、私が物を言う前に、すでに番組側が用意した台本が出来ており、1、鳥居の前で深々と一礼し、神様の通る真ん中を歩いてはいけません。

2、手水舎では、神聖な水であるから、柄杓一杯だけで手と口を清めなければなりません。

3、賽銭を入れたあとで、二礼二拍手一礼。

4、拝殿に背を向けて、写真を撮影してはならない。

とあって、若いタレントが間違えた場合には、私が小言を喰わせるという筋

らしいのです。

さア、困りました。

どうせ、インターネットで検索したに違いありませんが、なるほど、その通りではあるものの、しかし、そのように必ずしなければならない、とも言えない、と思っただけです。

たとえば、参道の真ん中は神様の通り道であるというのも、さア、これが神職でしたら正中を避けるという作法があるのでしょうか、一般にはそこまで難しく考えなくても、例えば、茶碗を廻して正面を避けて喫する時のような、偉ぶらない心持と同じだと思えば宜しいのではないのでしょうか。作法というよりは、マナーの領域でしょう。

手水の扱いにしても、右手で柄杓を持って左手を清め、持ち替えて右手を清め、さらに右手で持ち替えて水を左の掌に受けて口を漱ぐのが、もともと無理のない動きで、なにも神社に限らず茶庭の躰や、軒先の手水鉢でも、そのように使われて来ました。一ト杓の水で足りなかった時には、もう一度、汲んでも構わないと思えます。

柏手の数についても、本来は神様によって異なりますが、参拝者が迷うといけないので、多くの場合、神社の

側が二礼二拍手一拝と示したわけでしょう。先ほどの参道や手水の件と同じく、さまざまな質問が寄せられる側の神社関係者の配慮により、今みるような参拝の様式で、多くの神社を統一されているのではないかと想像します。

しかし、みずから昇殿して、神職に祝詞奏上を頼む場合とは異なり、拝殿の外から賽銭を報して拝む場合は、あくまでも略式なのですから、それほど堅苦しく考えなくても宜しいのではないのでしょうか。

数年前から、一列あるいは二列に並ばなければ、お参りが出来ないような雰囲気もありますが、むかしは混んで居たら、追い越してはいけません、横からでも端からでも拝んだものでした。

あれなども最近の作法らしいのですが、あまり堅苦しく考えると、神様と私たちの間が水臭いものになると思えます。豆知識で作った形よりも、心の持ち方が大切ですね。

汚れを何よりもお嫌いな日本の神様へ詣でる作法は、真っ直ぐな心そのままに願うこと、これに尽きると思えます。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史



静岡県文化プログラム ふじのくに伝統芸能フェスティバル 地域色豊かな芸能を紹介

日本に古くから伝わる様々な芸能は、その地に暮らす人々の生活に、密接に関わり合いながら形作られてきました。静岡県にも多くの民俗芸能があり、地域に根付いた芸能は世代を超えて受け継がれています。

ふじのくに伝統芸能フェスティバルは、静岡県文化プログラムとして、2020年に向け3回シリーズで開催。2回目となる今回は、「地域」に焦点を当て、芸能が盛んな地域ではどのような取り組みをしているのかを紹介いたします。また、各地域では、子どもたちも様々な形で伝統芸能に取り組んでいます。その地で続いていくために、次世代へどのように引き継がれていくのかにも注目してみたいところ。

各芸能団体の実演披露に加えて、本誌のコラムでもおなじみの作家・岩下尚史さんがコメンテーターとして出演。奥深い芸能の魅力をつぶしお届けします。みなさんの故郷、今暮らしている地域の風習やお祭りを思い起こしながら、静岡県に継承された芸能を味わってみませんか。



文化プログラムとは…?

オリンピック憲章には、「オリンピックは、スポーツを文化、教育と融合させ、生き方の創造を探索するもの」と謳われ、開催都市が「文化プログラム」を開催するように定められています。2020年に向けて、日本全国で「文化プログラム」が実施されることになっています。

静岡県文化プログラム ふじのくに伝統芸能フェスティバル

9/22(日) 14:00~

■中ホール・大地 入場無料(事前申込制) ※申込受付開始8/1(木)~

出演/静岡県立駿河総合高等学校和太鼓部、笹間神楽保存会、岩下尚史 他

和太鼓の響きは“あの音”に似ている!?

和太鼓の音を聴いて懐かしく感じたり、胸が熱くなったりしたことはありませんか?実は、太鼓の音は、胎児がお腹の中で聴く母親の心臓の音に似ているらしく、気持ちを落ち着かせたりする効果があるといわれています。つい聴き入ってしまうのは、そういう理由からきているかもしれません。

※グランシップマガジンの岩下尚史さんのコラムバックナンバーはグランシップHPでご覧いただけます。



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大学客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)、月刊『銀座百点』(銀座百点会)にてエッセイを連載中。本年1月より『北国新聞』にて、エッセイ「オトナの金沢」連載スタート!





撮影：前島吉裕

グランシップ20周年記念 グランシップ静岡能 能楽入門公演 新時代「令和」を寿ぐ、祝言曲をたっぷり

20周年を迎えるグランシップでは、開館当初から静岡にゆかりの深い能楽に向き合い、継続的に取り組んでいます。また、2020年に向けて「日本を知ろう」をテーマに、日本の伝統芸能の魅力を改めてご紹介しています。文楽に注目した昨年度に続き、今年度は能楽にスポットを当て、多彩な公演を開催。今回の能楽入門公演では、初めての方にもわかりやすい解説に加え、「令和」という新しい時代にふさわしい演目を特別にお届けします。「一人翁」は、観世流山階家ならではの特別な演目で、神事のような神聖な空気に包まれます。また、長寿や夫婦円満の願いが込められた、代表的な祝言曲「高砂」を半能で上演。シテは今年二十歳の二十六世宗家観世清和師の嫡男・観世三郎太さん。能楽界の次世代を担う若い世代の活躍に、期待が高まります。

ロビーでは能面を実際に手に取ることができる能面体験コーナーや、これまでグランシップが取り組んで

きた能楽公演の足跡を紹介するパネル展示も予定していますので、あわせてお楽しみください。

能楽入門公演は、お手頃な価格で能楽に触れることのできる貴重な機会。初めての方にも大変好評です。お気軽に参加してみませんか。



山階彌右衛門



観世三郎太

グランシップ20周年記念 グランシップ静岡能 能楽入門公演

9/7(土) 14:00~

■中ホール・大地 1,000円 友の会先行販売 5/26(日)~6/1(土) 一般発売 6/2(日)~

演目/「一人翁」山階彌右衛門、半能「高砂」観世三郎太 ほか

能の始祖の人生最後の舞台、静岡

能を大成した観阿弥は、駿河の静岡浅間神社で能を演じた後に亡くなっています。能の奉納は、寺社の落成祝いなど特別な儀式に行われます。今回は新時代を祝う舞台。観阿弥・世阿弥を祖とする観世流が荘重に、そして、華やかにお届けします。



グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2019 県内精鋭9バンドの 熱いグルーブに酔いしれよう!

毎年、多くの方が心待ちにされているビッグバンドジャズの祭典。11回目の今回は、初登場を含む県内精鋭9バンドが個性豊かなステージを繰り広げます。生演奏ならではの音の重なりや照明に彩られたその日にしか味わえないステージ、出演者ももちろん、客席も巻き込むグルーブ感、大空間で起きる化学反応が醍醐味です。

さらに、ゲストにもご注目! 静岡市出身のジャズシンガー・ウィリアムス浩子さんをお迎えし、3バンドとのコラボレーションを披露します。作曲家・服部克久氏が、「最高のエンジン」を積んだロールスロイスが時速100kmで優雅に走るよこと絶賛するウィリアムス浩子さんの歌声と、ビッグバンドとの共演に酔いしれましょう。

会場内には、人気の「楽器体験コーナー」や「キッズエリア」があり、お子さま連れにもオススメ。開演中、自由に入退場でき、ドリンクやフー

ドもお楽しみいただけます(有料)。楽器演奏経験のある方は「ジャズクリニック」で腕を磨いてみては。一流のプロ奏者から3日間手ほどきを受け、「グランシップクリニックオーケストラ」としてオーブニングアクトを飾りましょう。「ジャズクリニック」の応募は6月30日(日)まで!



グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2019

8/11(日・祝) 14:00~18:30(入退場自由) ■大ホール・海 前売500円(当日700円) ※小学生以下無料 前売券販売 6/23(日)~

出演:飯田英憲とフレッシュメンジャズオーケストラ、ザ・スイング・ハード・オーケストラ、静岡大学スタンダードハーモニージャズオーケストラ、ジャズ・リバーズ・オーケストラ、スーパー・プラス・オーケストラ、TAKE HEART BEAT、浜松スイングバンド、浜松リハーサル・ジャズ・オーケストラ、Red Spicy Big Band ※順不同
〈オープニングアクト〉グランシップクリニックオーケストラ(ジャズクリニック受講生) 指揮:奥田「スインギー」英人

ヴォーカルとの化学反応にもご注目を

サクソ、トランペット、トロンボーン…、楽器同士の掛け合いや重なりを楽しめるビッグバンド。そこに“声の楽器”ヴォーカルが加わると、人の温かみのある響きが混ざり合い、フレッシュな感動が生まれます。今回は静岡が生んだ歌姫・ウィリアムス浩子さんがゲスト出演。静岡の小さなジャズバーから日本を代表する歌姫へ成長した魅惑の歌声をお聴き逃しなく!

2019年7月～9月

グランシップイベントカレンダー

8/5[月] **就職**
SJCシズオカの会社
発見セミナー in 静岡
■10階会議室1001 ■11:30～17:00
(株)就職情報センター tel.054-281-5566

8/7[水] **舞台** 掛川市美惑ホール
8/8[木] 菊川文化会館アエル
8/10[土] 裾野市民文化センター

グランシップ企画事業 本誌P8-9の詳細をチェック!

【グランシップ出前公演】 世界のこども劇場2019

■1ステージにつき/おとな1,500円
こども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料
世界中のこどもたちを夢中にさせる演劇・パフォーマンスを出前公演でお届け!身近な施設で、0歳から大人まで楽しめるステージをお楽しみに!

【掛川・裾野】11:00～/13:30～
「アナのはじめての冒険」(チリ)
【菊川】11:00～/13:30～
「キャンパス」(ベルギー)



「アナのはじめての冒険」©Sebastian Cerpa



「キャンパス」©A. VanHamme

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/7[水] **その他**
21世紀の中学生による
国際科学技術フォーラム
(SKYSEF2019)
■中ホール・大地 他 ■9:00～16:30
静岡北高等学校 tel.054-261-5801

8/7[水] **その他**
静岡県児童生徒
研究発表会
■6階交流ホール ■13:00～16:30
静岡北高等学校 tel.054-261-5801

8/1[木]～3[土] **舞台** **グランシップ企画事業** 本誌P8-9の詳細をチェック!
グランシップ 世界のこども劇場2019

■中ホール・大地 他
■1ステージにつき/
おとな1,500円
こども(1歳～中学生)500円
※0歳児無料

世界中のこどもたちを夢中にさせる世界の演劇・パフォーマンスが静岡に大集合。国や言葉の壁を越えて、0歳から大人まで楽しめる多彩なステージが盛りだくさん!

10:00～10:35
「はる・なつ・あき・ふゆ」(チリ)
11:00～11:45
「カラフル・パズル」(リトアニア)
13:00～13:55
「キャンパス」(ベルギー)
14:30～15:05
「あべこべ」(イタリア)
※8/2(金)のみ
11:30～12:15/14:15～15:00
「にっぽんこども劇場
～狂言『棒しばり』～」(日本)
グランシップチケットセンター
tel.054-289-9000



「あべこべ」©Matteo Chiura



「カラフル・パズル」©D. Matvejevas

8/4[日] **音楽** **グランシップ企画事業** 本誌P4-7の詳細をチェック!
グランシップ音楽の広場2019

■大ホール・海 ■15:00～
■SS席4,600円 S席3,600円 A席2,600円 B席1,600円 こども・学生(4歳以上)1,000円
300人のオーケストラ、300人の合唱団、観客の皆さんと創り上げる、真夏の音楽祭。
今年もバラエティに富んだ曲目をお楽しみに。
指揮:広上淳一 ヴァイオリン:徳永二男 コンサートマスター:西本幸弘
ソプラノ:小林厚子 テノール:笛田博昭 他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

7/12[金] **講演会**
しずおか健康づくりサポーター
&県民 連携・協働のつどい
■11階会議ホール・風 ■13:00～16:00
(公財)しずおか健康長寿財団 tel.054-253-4221

7/12[金] **その他**
第11回技術研修会
■6階交流ホール ■13:00～17:00
(特非)静岡県新技術協会
tel.090-8958-3564

7/1[月] **就職**
マイナビ就職EXPO夏の陣
静岡会場
■大ホール・海 ■12:00～17:00
(株)マイナビ tel.054-275-3200

7/15[月・祝] **舞台** **グランシップ企画事業**
【グランシップ20周年記念】
エイフマン・バレエ
「ロダン～魂を捧げた幻想」

■中ホール・大地 ■15:00～
■S席9,800円 A席8,700円
B席(2階席)7,500円 こども・学生1,000円

ロシアバレエ界の生きる伝説と言われるポリス・エイフマン。「考える人」や「地獄の門」で知られる彫刻家ロダンの生涯を演劇的・アートのに描きます。ダンサーたちの鍛え上げられた肉体美が大理石彫刻を思わせるほど神々しく、心奪われるステージ。

台本・振付・演出:ポリス・エイフマン
音楽:ラヴェル、サン＝サーンス、マスネ、
ドビュッシー、サティ

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



Photo by Evgeny Matveev

7/3[水] **就職**
転職・就職希望者のための
合同企業面談会 シゴトフェア
■大ホール・海 ■13:00～20:00
(株)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

7/5[金] **講演会**
第15回技術研究発表会
■11階会議ホール・風 ■9:50～16:30
(一社)静岡県建設コンサルタンツ協会
tel.054-272-3003

7/6[土] **音楽** **グランシップ企画事業**
グランシップ親子で楽しむ
ロビーコンサート
牧野早央里(オーボエ)、久米涼子(ピアノ)
■3階共通ロビー ■11:00～11:30
■入場無料・申込不要
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

7/27[土]・28[日] **イベント**
静岡クラフトビール&
ウイスキーフェア2019
■大ホール・海 ■11:00～17:00
■入場無料
※10枚綴りチケットを2,000円にて販売
静岡クラフトビール&ウイスキーフェア2019
実行委員会事務局(ガイアフロア・1階内)
tel.054-292-2555

7/15[月・祝] **就職**
静岡新聞 新卒のかんづめ
合同企業説明会
■6階交流ホール ■12:00～17:00
(株)静岡新聞社 新卒のかんづめ係 tel.054-284-9018

7/24[水]・25[木] **イベント**
TECH BEAT Shizuoka
■大ホール・海 他
TECH BEAT Shizuoka実行委員会事務局
tel.054-221-2609

グランシップ企画事業では、ボランティアスタッフによる
託児サービスをご利用いただけます
ご利用希望の方は、公演1週間前までに(公財)静岡県文化財団事業課までご連絡下さい。
TEL.054-203-5714
※お預かりできるのは、2歳以上の未就学児のお子様に限ります。※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合もございます。



えほんのひろば

グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」は、約5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もできます。また、毎週木曜日の10:00～、15:00～、第1・第3日曜日の10:30～は「おはなしかい」を、毎週火曜日の10:30～は「0歳からのおはなしかい」を行っています。是非ご参加ください。

- 7月中旬から8月下旬の展示予定 知識の絵本
- 9月中旬から10月上旬の展示予定 おじいちゃん、おばあちゃんの絵本
- 8月下旬から9月中旬の展示予定 字のない絵本
- 10月中旬から11月中旬の展示予定 食べものの絵本

9/22 [日] **グランシップ企画事業** **舞台**
本誌P12の詳細をチェック!

静岡県文化プログラム ふじのくに 伝統芸能フェスティバル

■中ホール・大地 ■14:00~
■入場無料、事前申込制

静岡県文化プログラムの一事業として、芸能団体の実演を交えながら日本における芸能の伝播と今後の伝承についての課題と展望を探ります。

出演:岩下尚史 他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/24 [火]~27 [金] **講演会**

2nd World Conference on Solid Electrolytes for Advanced Applications:Garnets And Competitors

■11階会議ホール・風 他
■企業60,000円 大学40,000円 学生25,000円
名古屋大学工学研究科 tel.052-789-3235

9/27 [金] **その他**

第12回技術研修会

■6階交流ホール ■13:00~17:00
(特非)静岡県新技術協会
tel.090-8958-3564

9/28 [土] **講演会**

表千家同門会静岡県支部 第2回「茶の湯文化にふれる市民講座」

■中ホール・大地
■受付・呈茶10:00~ 講演会13:00~
■1,000円
表千家同門会静岡県支部 tel.054-263-6506

9/28 [土] **講演会**

NPO法人くすり・たべもの・ からだの協議会 講演会

■11階会議ホール・風 ■13:00~16:00
NPO法人くすり・たべもの・からだの協議会
tel.054-264-5625

9/14 [土]~29 [日] **展示**

グランシップ 誰もがWonderfulアート

■6階展示ギャラリー ■10:00~17:00
■入場無料

「NHKハート展」、県内特別支援学校の生徒による作品展「ウイズ・ハート展」を同時開催。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/15 [日]・16 [月・祝] **音楽**

Wonderfulコンサート

■6階交流ホール
■各日11:00~11:40/14:00~14:40
■入場無料、事前申込制

体を動かしたり、声を出しても大丈夫。乳幼児も障害のある子どもたちも、家族と一緒に自由に音楽を楽しもう!

<9/15> 栗ポーンカルテット
萩原幸枝、伊藤梨紗、濱口祐輔(トロンボーン)
栗原良絃(チューバ)
<9/16> 小林摩湖、村上夢子(ピアノ)



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/20 [金] **イベント**

第12回 静岡ビルメンテナンス環境フェア

■大ホール・海 ■10:00~17:00
静岡県ビルメンテナンス協同組合
tel.054-205-1000

9/21 [土] **音楽**

グランシップ親子で楽しむ ロビーコンサート

尾沢茉莉花(フルート)、近藤千晶(クラリネット)、
田中亜希子(ピアノ)
■3階共通ロビー ■11:00~11:30
■入場無料・申込不要
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/7 [土] **講演会**

第54回 静岡県中材業務研究会

■6階交流ホール ■9:40~16:30
■1,000円
静岡県中材業務研究会
tel.053-435-2947(石野)

9/7 [土] **就職**

子育てママから就職・転職まで 女性のための合同企業面談会 シゴトフェアwoman

■大ホール・海 ■12:00~17:00
(例)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

9/8 [日] **就職**

静岡新聞社 しごとのかんづめフェア in 静岡

■大ホール・海 ■12:00~17:00
(例)静岡新聞社 しごとのかんづめフェア事務局
tel.054-284-9018

9/8 [日] **イベント**

しずおか スポーツフェスティバル

■6階交流ホール ■13:00~17:30
■1,000円(出演料別途有)
静岡県ダンススポーツ連盟中部支部
tel.080-6909-3128

9/9 [月] **就職**

第1回 大学生等就職フェア

■大ホール・海 ■13:00~16:00
経済産業部 労働雇用政策課
tel.054-221-2573

9/9 [月] **音楽**

第2回 平山佐知子と創る音楽祭

■中ホール・大地 ■18:30~
■6,000円(全席自由)
平山佐知子の会 tel.054-287-5511

9/13 [金] **就職**

障害者就職面接会

■大ホール・海 ■13:00~15:30
ハローワーク清水 tel.054-351-8606

9/4 [水] **講演会**

【グランシップ出前公演】 「人形浄瑠璃 文楽」事前レクチャー 山川静夫の ここがみどころ・ききどころ

■焼津市大井川文化会館ミュージコ ■14:00~
■一般1,000円 子ども・学生500円

伝統芸能に造詣が深く、楽しいおしゃべりが人気の元NHKアナウンサーの山川静夫さんが文楽の魅力を分かりやすくお話しします。

写真:山口敬三

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

9/4 [水] **講演会**

日本土壌肥料学会 2019年度静岡大会

■中ホール・大地 ■13:30~17:00
非会員(事前申込)8,000円
非会員(当日申込)9,000円
日本土壌肥料学会2019年度静岡大会
運営委員会事務局 tel.054-238-6745

9/6 [金] **就職**

SJC インターンシップ& 仕事研究セミナー

■大ホール・海 ■11:00~17:00
(例)就職情報センター tel.054-281-5566

9/7 [土] **舞台**

本誌P14の詳細をチェック!

【グランシップ20周年記念】 グランシップ静岡能 能楽入門公演

■中ホール・大地 ■14:00~
■1,000円

これまでのグランシップでの様々な能楽の取組を振り返るとともに、未来に向けた特別演出の舞台で、能楽の新たな魅力をお届けします。

出演:山階彌右衛門、観世三郎太 他



撮影:前島吉裕

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/22 [木] **その他**

第55回そろばんの日

■中ホール・大地 ■13:00~17:00

(一社)静岡県珠算協会 tel.054-282-7729

8/24 [土]・25 [日] **その他**

第65回日本母親大会 in 静岡

■大ホール・海 他
■24日12:30~17:00 25日9:00~14:30
■1日2,500円
日本母親大会連絡会 tel.03-3230-1836
静岡県母親大会連絡会 tel.054-253-6081

8/31 [土] **イベント**

第22回 国際文化交流会

■中ホール・大地 ■13:00~16:00(予定)
国際ことば学院 日本語学校
tel.054-284-8383

8/31 [土] **その他**

ハンセン病に関する 「親と子のシンポジウム」静岡会場

■11階会議ホール・風
■13:30~17:30(予定)
「ハンセン病に関する『親と子のシンポジウム』事務局
tel.03-5777-1802(代表)

8/31 [土]・9/1 [日] **イベント**

リアル脱出ゲーム×名探偵コナン 「紺青の美術館(クルージング・ ミュージアム)からの脱出」

■6階展示ギャラリー1
■<8/31>①11:00/②14:00/③16:45/
④19:30
<9/1>①10:00/②13:00/③15:45
■一般2,900円 学生2,500円
グループチケット16,800円
Bad News tel.03-3477-2500(平日11:00~18:00)

9/1 [日] **音楽**

第74回関東合唱コンクール 静岡県大会

■中ホール・大地 ■10:00~17:00(予定)
静岡県合唱連盟 tel.070-5448-9215

9/1 [日] **その他**

火薬類保安責任者試験

■10階会議室1001 ■13:00~15:30
■受験料17,000円
静岡県火薬類保安協会 tel.054-255-3534

9/2 [月]~4 [水] **その他**

国際法学会 2019年度研究大会

■11階会議ホール・風 他 ■10:00~18:00
(一財)国際法学会 tel.03-5981-6011

8/11 [日・祝] **音楽**

グランシップ ビッグバンド・ジャズ・ フェスティバル2019

■大ホール・海 ■14:00~
■前売500円(当日700円) ※小学生以下無料
県内精鋭のビッグバンドがグランシップに集結し、個性あふれる熱い演奏を披露します。子どもから大人までお気軽に。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/11 [日・祝] **その他**

生涯教育センター昴学園 創立34周年記念発表会

■中ホール・大地 ■13:00~
生涯教育センター昴学園 tel.054-284-2509

8/12 [月・休] **その他**

静岡県女子体育連盟 第23回パフォーマンス発表会

■中ホール・大地 ■13:00~
静岡県女子体育連盟 tel.054-284-2509

8/15 [木] **その他**

静岡市戦没者を追悼し 平和を祈念する式典

■中ホール・大地 ■10:00~12:00
静岡市市民自治推進課 tel.054-221-1265

8/17 [土] **イベント**

ふじのくに子ども芸術大学

■11階会議ホール・風 ■12:30~
ふじのくに子ども芸術大学実行委員会
tel.054-221-3340

8/18 [日] **その他**

中部日本ダンス選手権大会

■大ホール・海 ■9:00~18:00
■3,000円
静岡県ボールルームダンス連盟
tel.0537-23-8208

「グランシップ 静岡の魅力 第10回フォトコンテスト2019」作品募集中

静岡の魅力フォトコンテストは、静岡県における写真文化の更なる発展と振興、また静岡県の魅力を日本全国、世界に発信するために開催しています。まだ見ぬ新しい「静岡の魅力」を撮影した自慢の一枚をお待ちしています。

《前回の受賞作品》



最優秀賞「投網漁」 後藤 正徳



大竹省二賞
「風」水谷 サコ



静岡の魅力部門大賞
「撮ってよ」遠津 輝男

募集部門

静岡の魅力部門(県内外から「静岡の魅力」を発見)

静岡県内外で撮影した静岡県の魅力を伝える風景、名所、自然、祭り、町並み、人物や富士山静岡空港等で撮影した作品。

●カラー写真のみ

写真の魅力部門(自由部門)

カメラを使用し写し撮ったあらゆる写真、写真表現の可能性に挑戦する作品。

●被写体問わず(ただし、公序良俗に反しないものとする) ●画像加工を可とする ●カラー写真のみ

モノクロ部門

モノクロ写真の魅力を表現、凝縮した作品。

各賞、賞金及び賞品

最優秀賞(静岡県知事賞)×1点…30万円 大竹省二賞×1点…20万円 他

審査委員

- 蜂須賀 秀紀(写真家)
- 沼田 早苗(写真家)
- 織作 峰子(写真家)
- 天野 一(静岡県文化芸術振興議員連盟会長)
- 石塚 正孝(静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ館長)

応募締切

2019年8月31日(土) ※当日消印有効

応募先・お問い合わせ先

フォトコンテスト事務局 TEL.054-289-2450 (受付時間/月～金9:30～17:00 土日祝・年末年始を除く)
〒422-8061 静岡市駿河区森下町1-35 静岡MYタワー10F 株SBSプロモーション内「フォトコンテスト事務局」宛
FAX.054-280-0215 E-mail: photo@sbs-promotion.co.jp



←二次元コードからアクセスして応募要項を確認ください。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動

グランシップ 伝統芸能 普及プログラム

伝統芸能の魅力を幅広い世代へ広め、この先の未来へ受け継いでいくためにさまざまな活動を実施しています。



見得の型を体験してみたら難しかったです(生徒)

6月にグランシップで開催される「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する中学生に向けて、「歌舞伎ってなんだろう?」と題し、事前レクチャーを行いました。講師は、東京・国立劇場で台本を書いたり、公演の制作も担当している歌舞伎師の渡邊哲之さん。まずは、歌舞伎という芸能の成り立ちや言葉の由来などからお話ししました。今では男性のみで演じられていた歌舞伎ですが、はじめは出雲阿国という女性が始めたこと、歌舞伎の語源は「傾く」という言葉で、今で言うコスプレのようなものを表しているということを紹介。また、江戸時代の環境要因から、歌舞伎ならではの衣裳や化粧方法、独特なリズムでのセリフの言い方が生まれたことを、映像を見ながら学びました。そして、男性の俳優が女性の役を演じる「女方」の基本姿勢を全員で体験。男性の先生が、女性の役を体験して歩く様子では、体勢の苦しさに表情がこわばってしまうほど。女性の美しさを男性が表現することには、様々な工夫やお客様には感じさせない努力があることを、体験を通して知る機会にもなりました。

世襲制が多い歌舞伎の世界で、一般の人も歌舞伎役者になれる養成所の事をはじめて知りました(先生)



拍手喝采。見得のポーズに合わせて、講師の渡邊さんがツケ打ちで効果音を演出し、まるで歌舞伎俳優になったような表情が印象的でした。今回のレクチャーをきっかけに、少しでも歌舞伎に興味を持って、グランシップでの歌舞伎鑑賞教室を楽しみにしてもらえればと思います。

プロの歌舞伎役者では、中学生くらいの年齢から自分で化粧をするということに驚きました(生徒)



女方や立役をどうやって決めるのかわることができました(生徒)





ふじのくに文化情報センター通信 vol.17

「ふじのくに文化情報フォーラム」と連動した次なるステップ、アイデアをより具体的な活動につなげるための手法を学ぶ「個別テーマ実践プログラム」。KJ法を研究し、写真分析を加えた独自の手法で全国の地域づくりに関わる山浦晴男さんを講師に迎え、全4回のワークショップ(以下、WS)を実施しました。県内東部・中部・西部より参加した3つのプロジェクトをご紹介します。

2018年6月	[1] 課題や現状を共有する「問題意識地図」を作成
	[2] 写真取材の分析から地域の実態を把握する「資源写真地図」を作成
7月	[3] イラストアイデアを持ち寄り「解決策地図」を描き、それを基に実行計画を作成
	《各プロジェクト実施》
2019年3月	[4] 実践した内容・記録写真をもとに「検証写真地図」を作成、今後の活動を再計画

地域のアーティストとまちをつなぐ(三島市) / アルテ・プラサ

街に開かれた美術館や文化にかかわるキーマンなど、場所・ひと・知恵の資源があるといわれる三島。課題は資源が結びついていないこと。それらをつなげるために“拠点とひと”の検討と、アーティストと地域が協働した様々な分野でのアートプログラム等の開発・実践など、団体の進む方向が見えてきました。現在は、「アート+保育+子ども」、「行政×企業×地域とアーティストのコラボレーション」の両面から具体的な活動に取り組んでいます。今後は連携事業やコラボが一過性に終わることのないよう継続的かつ面的な展開、地域の文化拠点のあり方等の調査・研究にも着手していきます。



東海道で綴る、ワタシ旅(静岡市) / 丁子屋ほか

観光、編集、旅館、文化財などの多岐に渡る分野から集まったプロジェクトのメンバー、彼らの課題は“東海道”をいかにブランド化するか。WSでは、時間としての“今昔”、道としての“新旧”を軸に、体験や食、美術館などジャンルに特化した「東海道ブランド」マップ作りとシンボルマークの開発を一つの目標としました。すでに一部では、体験ツアーの実施やフリーペーパーの発行などが実現しています。地元デザイナー、地元老舗商店、市町の観光課、他県の東海道関係者など、取り組みを応援したい多様な人材のネットワークが広がっています。



地域の課題を現代アートで解決する(掛川市) / 原泉アートプロジェクト

ある芸術祭の一つのエリアとなったことをきっかけに、そこから独立して地域のことを考えたメンバー。「そもそも原泉地域の魅力ってなんだらう?」を考えた写真分析のWSでは、見慣れた里山の風景は、切り口によって目に見える以上の美しさを秘め、放置された場所は、“廃”資源として地域再発見の要になると気付きました。2018年10月には、『原泉アートデイズ!』と題した現代アート展を開催。国内外からアーティストが参加し、作品展示はもちろん、滞在制作や交流の場としてもその魅力を発揮。今後はイベントの継続に加え、新たに月2回、食堂のような“場”を開くなど日常的な活動も構想中。日々発展していきます。「原泉アートデイズ!2019～泉とともに～」10/24(木)～11/10(日)開催決定!



このWSでは、各プロジェクトの現状の把握や、課題の棚卸しのため、写真やキーワードを有効に用いて、関係性の整理と分析をし、まとめるという作業に丁寧に取り組みました。すると、頭の中で漠然としていたことが、くっきりと明確になって浮かび上がってきます。参加者からは、WSを通して自分たちの課題が何なのか、きちんと言語化され、優先順位が付きまして、という声も。約10か月間の伴走は、各プロジェクトを行動に移す一つの後押しになったのではないのでしょうか。ふじのくに文化情報センターでは引き続き、次の実践につながるステップアップの場を提供していきます。

グランシップ館内でいつでもアート鑑賞を! めぐるリアート+

2019年度前期展示〈5月24日〜〉 御宿 至『SOMETHING GREAT ~記憶の風景~』

私たちの身体には、無限大の「記憶の貯蔵庫」と「宇宙」がある。それを、世界の物流現場で無数に使用されているパレット(荷台)で表現した。私たちは、身の回りで生起する全てのものごとを、五感、或いは第六感を通して「記憶の引き出し」に収める。そしてその「記憶」は、人生の歩みに、多くのヒントと勇気を与えてくれる。たとえば、限られた時間のなかで、より良いプランを考える時、物凄く勢いで引き出しを開け閉めしている自分がある。しかし、「脳内にはそよ風ひとつ吹いていない。サハラ砂漠にいようと、北極にいようと、あなたの脳内の温度は、37℃のままで変化しない。脳内では、電子が電子に衝突する。それだけである。」(『SUPER BRAIN』ディーバック・チョブラ、ルドルフ・E・タンジ共著、村上和雄監訳、保育社)。人体、脳内にある壮大な宇宙の神秘は、まさにSOMETHING GREATである。



グランシップ1階
[TEL] 054-203-5721
[E-MAIL] info@shiz-bunka.com
[HP] www.shiz-bunka.com
[Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/



ささえる、つなげる、創造する
ふじのくに文化情報センター
FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER



グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる! グランシップ友の会 会員募集中!

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。



グランシップインターネット・チケットサービスはスマートフォンから利用できます!

<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>

会費無料!

友の会の
入会も!

チケットの
購入も!



チケット購入がスマートフォン対応でより便利に。グランシップにご来館いただかなくてもチケット発券まで可能です。

QRコード読み込みで簡単アクセス!



♪ グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典1

ポイントがたまる・使える

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

チケット購入時のポイント利用

グランシップ1階レストラン・カフェで使える食事券に交換

特典2

チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、優先的にご予約・ご購入いただけます。無料の利用登録で、便利なWEBでのチケット予約も可能です。※一部対象外公演あり

特典3

催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した情報誌やチラシをお届けします。

特典4

提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが会員特別価格でご利用いただけます。

ご入会方法

専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書はグランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付
お問合せ

グランシップチケットセンター
TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)
〒422-8019 静岡市東静岡二丁目3番1号
FAX 054-203-5716 E-MAIL info@grananship.or.jp

グランシップ友の会法人会員

〈特別法人会員〉

静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〈一般法人会員〉

[Media]

株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社創碧社

[Manufacture]

株式会社タミヤ ダイードドリンク株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社

[Service]

株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫 株式会社ピーエーシー
株式会社イノウエテクノ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 株式会社望月商事 学校法人常葉大学
株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース

書籍

しずおかの文化1 徳川将軍と富士山

公益財団法人 静岡県文化財団は、後世に伝えるべき文化的魅力の掘り起こしとともに、過去から未来を展望する視点に重きを置く新しい書籍、シリーズ「しずおかの文化」を発刊。“文化”という側面から“しずおか”を注視することにより、地域への愛着を育み、自分たちの明るい未来を創る“きっかけ”につながる「レガシー(遺産)」となることを目指します。

静岡県内図書館・高等学校図書室でご覧いただけます。

静岡県富士山世界遺産センター、県内書店等で販売 定価(本体1600円+税) 企画:公益財団法人 静岡県文化財団



地域の活性化に取り組む文化施設

さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け！

アートもカルチャーも、決して遠いところにはありません。身近な施設にも文化芸術に触れるチャンスがありますよ。

浜松市福祉交流センター

浜松市中区

[住所] 〒432-8035 浜松市中区成子町140-8
[TEL] 053-452-3131 [FAX] 053-452-3133
[URL] <http://www.h-fukushikoryu.jp/>
指定管理者: 社会福祉法人浜松市社会福祉協議会、
東海美装興業株式会社、株式会社ステージ・ループ共同事業体



浜松市の福祉関係団体の活動の拠点として、各団体の交流、連携を進めています。また600席のホールや、大・中・小の会議室8室、4室の和室、料理教室、大広間(和室・洋室)、練習室3室を備えています。

富士市文化会館 ロゼシアター

富士市

[住所] 〒416-0953 富士市蓼原町1750
[TEL] 0545-60-2510 [FAX] 0545-60-2505
[URL] <http://rose-theatre.jp/>
指定管理者: 公益財団法人富士市文化振興財団



世界文化遺産登録された富士山の麓、「人が集まり憩える場」「発表の場」「文化を受ける、育てる場」「新しい文化の創出の場」として、国内外のアーティストの公演、地域の文化活動に利用されています。

「ブラバン・ディズニー！」コンサート2019 7/6(土) 14:00～
世代を超えて多くの人々に愛され続けているディズニー音楽を、国内屈指のプロ吹奏楽団であるシエナ・ウインド・オーケストラが、エンターテインメント溢れる演奏でお届けします。

静岡市民文化会館

静岡市葵区

[住所] 〒420-0856 静岡市葵区駿府町2-90
[TEL] 054-251-3751 [FAX] 054-251-9219
[URL] <http://www.scch.shizuoka-city.or.jp/>
指定管理者: 静岡市文化振興財団共同事業体



1978年11月3日に開館し、コンサート、演劇、伝統芸能などの他、市民の創作活動や講演会等幅広く利用されています。主催事業では、ダンス、伝統芸能、オリジナル演劇等の舞台公演や各種ワークショップ等を実施しています。

静岡音楽館AOI

静岡市葵区

[住所] 〒420-0851 静岡市葵区黒金町1-9
[TEL] 054-251-2200 [FAX] 054-253-3322
[URL] <https://www.aoi.shizuoka-city.or.jp/>
指定管理者: 公益財団法人静岡市文化振興財団



新しい音との出会い、新しい人との出会いを通じ、未来ある静岡の音楽文化の創造を担う場所として1995年5月に開館しました。ここで生まれる音楽は、きっとあなたに熱い感動を運んでくれるでしょう。

アーヴィン・アルディッティ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル 7/7(日) 15:00～
静岡音楽館AOIの「ヴァイオリンの潮流」シリーズ第4回。パルトークをはじめベリオ、プーレーズなど現代の作品を世界最高峰の演奏でお届けします。

静岡芸術劇場

静岡市駿河区

[住所] 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2-3-1
[TEL] 054-203-5730 [FAX] 054-203-5732
[URL] <http://spac.or.jp/>
公益財団法人静岡県舞台芸術センター



広い舞台と馬蹄形の客席からなる劇場は、演じる側と観る側の一体感を生み、どこにいても舞台の迫力を間近に感じることが出来ます。リハーサル室、衣裳制作室が最上階にあり、舞台芸術の創造、発表のための設備を完備しています。

SPACシアタースクール2019発表会『オフェリアと影の一座』 8/17(土)・18(日)
県内の中高生がSPAC俳優の指導のもと、ひと夏をかけて芝居をつくり静岡芸術劇場の舞台上が上がります。創造のチカラで輝く若者たちの姿をご覧ください！

静岡県舞台芸術公園

静岡市駿河区

[住所] 〒422-8003 静岡市駿河区平沢100-1
[TEL] 054-208-4008 [FAX] 054-208-4014
[URL] <http://spac.or.jp/>
指定管理者: 公益財団法人静岡県舞台芸術センター



東京ドーム4倍ほどの広さを持つ日本平北麓の緑豊かな園内に、野外劇場「有度」、屋内ホール「楕円堂」、稽古場棟「BOXシアター」等が点在する静岡県舞台芸術センター(SPAC)の活動拠点です。

スパカンファン・プラス 10日間のワークショップ・成果発表会 8/31(土)
静岡の中高生と55歳以上のダンサーによる「スパカンファン・プラス」。世代をこえたダンスの可能性を探るワークショップを行い、成果発表します。

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくります。
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

静岡ヴェルディ合唱団

静岡市

●音楽(合唱) ●代表/仲戸川知恵子

プロ・アマの垣根を超えて響き合う、全国でも珍しい合唱団

イタリアの作曲家ジュゼッペ・ヴェルディ生誕200年の記念演奏会のために結成。プロの音楽家とアマチュアの合唱愛好家が肩を並べて活動する、全国でも数少ない合唱団です。作曲家のオリジナルに近いかたちで表現することを目指し、プロのオーケストラや指揮者と共演。妥協しない音楽を作るために、時間をかけて取り組んでいます。これまでに、ヴェルディやモーツァルト、フォーレの「レクイエム」を演奏。演奏会前にはレクチャーイベントを開き、コンサートホールに馴染みのない人にも足を運んでもらえるようになりました。

県内全域に広がるメンバーがそれぞれの地域に溶け込み、合唱の素晴らしさを広めています。「地方都市にいても質の良い音楽を作り、広める」という夢を叶えつつあります。



2018年に文化庁より「beyond2020」の認証を受け、東京オリンピック・パラリンピック開催年に「ミサ・ソレムニス」を演奏する予定です。

浜岡吹奏楽団

御前崎市

●音楽(吹奏楽) ●代表/鈴木直人

創立41年。地域に愛され、必要とされるバンドを目指して

学生時代に吹奏楽を続け、その楽しさにハマってしまった人の受け皿として、池新田高校吹奏楽部OBを中心に発足しました。メンバーは23～70歳までの約40人。音楽コンクールにこだわらず、純粋に音楽を楽しむことをモットーに、地域に愛されるバンドを目指しています。毎年5月に定期演奏会を開催。第20回記念演奏会には作曲家・建部知弘さんに委嘱した「風の境界」を、第30回記念演奏会には熱帯ジャズ楽団トロンボーン奏者・中路英明さんに委嘱した「希望の風」を初演しました。MALTA、谷啓&スーパーマーケット、北村栄治オールスターズなどのビッグネームと共演するほか、地域イベント、幼稚園や老人ホームなどの慰問演奏、地元の学生と合同演奏会を行うなど、音楽を通じて御前崎市を潤しています。




創立40周年の定期演奏会では、ホルストの組曲「惑星」より「木星」や朝ドラの主題歌、ディズニーメドレーなど、幅広い演奏で観客を魅了しました。



8/3[土] 10:00~20:00
AOIのオープン・デイ2019
 静岡音楽館AOI
 無料(一部要申込)
 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

7/5[金] 14:00~
大井川寄席 七月公演
三遊亭楽大・一高斎貞鏡納涼寄席
 大井川文化会館ミュージコ
 500円
 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811

9/7[土]~10/27[日] 10:00~17:00
美を競う 肉筆浮世絵の世界
 佐野美術館
 一般・大学生 1,000円、小中高生 500円
 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278



南米生まれの赤い花

遊具が充実している静岡市の広野海岸公園。毎年6月から9月ごろ、南米原産のアメリカデイゴが花を咲かせます。晴れた日は青空と真っ赤な花のコントラストが見事。気分が上がりますよ。

8/7[水]~10/20[日] 10:00~19:00
印象派への旅 海運王の夢
パレル・コレクション
 静岡市美術館
 一般1,300円、大高生・70歳以上900円、中学生以下無料
 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515



7/7[日] 13:00~
講演会「現代音楽の楽しみ方」
 静岡音楽館AOI
 無料(要申込)
 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

7/7[日] 14:00~
静岡交響楽団 第87回定期演奏会
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲ほか
 清水文化会館マリナート
 一般:A席4,500円、B席3,500円、B席学生1,500円
 ※一般当日500円増
 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578

7/7[日] 14:00~
シンフォニエッタ 静岡 第57回定期公演
プーランク:モノ・オペラ「声」ほか
 焼津文化会館
 S席6,000円、A席5,000円、B席3,000円
 【問】シンフォニエッタ 静岡 tel.054-204-7778

9/22[日] 13:00~15:30~
「おかあさんといっしょ」
ガラピコぶ〜がやってきた!!
 長岡総合会館(アクスからつらぎ)
 2,700円 ※1歳以上有料
 【問】伊豆の国市役所文化振興課 tel.055-949-8600

時代の幕開けといえば...

幕末時代、米国艦隊率いるペリーは下田の海を見て、「変化に富んだ風景は美しい」と語ったそうです。令和初めての夏、日本の幕開けの舞台となった下田のコバルトブルーの海で過ごしてみよう。

8/7[水] 10:00~15:30受付
る・くる de オープン・ラボ
 静岡科学館る・くる
 参加無料 ※入館料別途
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/7[日] 15:00~
アーヴィン・アルディッティ
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル
 静岡音楽館AOI
 一般4,000円、22歳以下1,000円
 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

9/29[日] 時間未定
音楽の森
 御殿場市民会館
 入場無料
 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000

8/7[水] 10:00~15:30受付
る・くる de オープン・ラボ
 静岡科学館る・くる
 参加無料 ※入館料別途
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/7[日] 15:00~
アーヴィン・アルディッティ
無伴奏ヴァイオリン・リサイタル
 静岡音楽館AOI
 一般4,000円、22歳以下1,000円
 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

9/29[日] 時間未定
音楽の森
 御殿場市民会館
 入場無料
 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000

8/10[土]~12[月・休]
10:00~15:30 ※10日は13:00~
サイエンスフェスティバル in る・くる 2019
 静岡科学館る・くる
 参加無料 ※入館料別途
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/14[日]~11/24[日] 9:00~16:30
暮らしを彩る
一芹沢詮介の生活デザイナー
 静岡市立芹沢詮介美術館
 一般420円、大高生250円、小中生100円
 【問】静岡市立芹沢詮介美術館 tel.054-282-5522

8/10[土]~12[月・休]
10:00~15:30 ※10日は13:00~
サイエンスフェスティバル in る・くる 2019
 静岡科学館る・くる
 参加無料 ※入館料別途
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/14[日]~11/24[日] 9:00~16:30
暮らしを彩る
一芹沢詮介の生活デザイナー
 静岡市立芹沢詮介美術館
 一般420円、大高生250円、小中生100円
 【問】静岡市立芹沢詮介美術館 tel.054-282-5522

8/18[日] 13:00~15:30
夏のサイエンス屋台村
 静岡科学館る・くる
 参加無料 ※入館料別途
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/20[土] 17:00~・21[日] 13:00~
ブロードウェイミュージカル ピピン PIPIN
 清水文化会館マリナート
 S席13,000円、A席10,000円、B席8,500円
 【問】テレビ静岡事業部 tel.054-261-7011

8/18[日] 13:00~15:30
夏のサイエンス屋台村
 静岡科学館る・くる
 参加無料 ※入館料別途
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

7/20[土] 17:00~・21[日] 13:00~
ブロードウェイミュージカル ピピン PIPIN
 清水文化会館マリナート
 S席13,000円、A席10,000円、B席8,500円
 【問】テレビ静岡事業部 tel.054-261-7011

8/20[火]~11/24[日] 9:00~17:00
今昔東海道ステキシヨ
 静岡市東海道広重美術館
 一般510円、大高生300円、小中生120円
 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454

一度見たら忘れられない鹿の舞

川根本町・徳山の盆踊りの「鹿ん舞」は、頭に作りものの鹿の頭を付けて舞う珍しい郷土芸能。飛ぶように舞い、叫んだり、突っ走ったりする、素朴ながらも勇壮な踊りです。国指定重要無形民俗文化財。



8/20[火]~11/24[日] 9:00~17:00
今昔東海道ステキシヨ
 静岡市東海道広重美術館
 一般510円、大高生300円、小中生120円
 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454

一度見たら忘れられない鹿の舞

川根本町・徳山の盆踊りの「鹿ん舞」は、頭に作りものの鹿の頭を付けて舞う珍しい郷土芸能。飛ぶように舞い、叫んだり、突っ走ったりする、素朴ながらも勇壮な踊りです。国指定重要無形民俗文化財。

開催中~7/28[日] 10:00~19:00
メアリー・エインワーズ浮世絵コレクション
一初期浮世絵から北斎・広重まで
 静岡市美術館
 一般1,200円、大高生・70歳以上800円、中学生以下無料
 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515

開催中~8/18[日] 9:00~17:00
浮世絵に見る意匠の世界
 静岡市東海道広重美術館
 一般510円、大高生300円、小中生120円
 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454

開催中~8/18[日] 9:00~17:00
浮世絵に見る意匠の世界
 静岡市東海道広重美術館
 一般510円、大高生300円、小中生120円
 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454

ニッポンの夏を愛でる

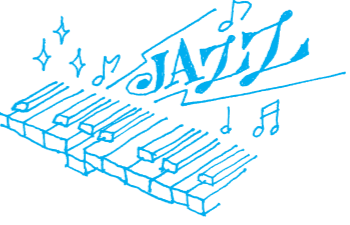
沼津御用邸といえば明治時代の佇まいや調度品が有名ですが、花の名所としても人気を集めています。夏はヒマワリ、ヒガンバナに似たナツズイセンが咲き誇ります。



8/4[日] 15:00~
外山啓介 ピアノ・リサイタル
「バッハ・ベートーヴェン・ショパン」
 沼津市民文化センター
 一般4,000円、高校生以下2,000円
 【問】イーストン tel.055-931-8999

8/12[月・休] 14:00~
サマー・ジャズ in 御殿場
 御殿場市民会館
 前売3,000円
 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000

7/19[金] 18:30~
ピアノトリオと過ごすジャズナイト
 御殿場市民会館
 前売2,500円
 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000



8/18[日] 16:00~
三井住友海上文化財団ときめくひととき
第846回 ザ・チェンバー・プラス
~N響金管奏者たち~
 三島市民文化会館
 一般1,000円、高校生以下500円 ※当日500円増
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

8/22[木] 18:00~
キエフ・クラシック・バレエ
「プリンセス・ストーリーズ」
 沼津市民文化センター
 3,800円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

7/20[土] 11:00~
神田松之丞独演会
 富士宮市民文化会館
 3,000円
 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237

7/21[日] 15:00~
フォアレーゼン スピンオフ企画
声優トークショー&ワークショップ
 沼津市民文化センター
 S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

8/24[土] 14:00~
ブルーモーメント~宝塚との出会い~
富士宮公演
 富士宮市民文化会館
 4,000円
 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237

8/24[土] 14:00~
ブルーモーメント~宝塚との出会い~
富士宮公演
 富士宮市民文化会館
 4,000円
 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237

富士のすそに「ナイアガラ」

“日本のナイアガラ”の一つと例えられ、観光百選流の部で1位にも輝いた白糸の滝。その本滝のほとんどが富士山の湧水。マイナスイオンに包まれて気分をリフレッシュしてみてください。

8/31[土]~9/22[日] 10:00~17:00
勝間田英幸作品展(油彩画)/
村上益男作品展(写真)
 モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館)
 大人200円、小人100円
 【問】モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館) tel.055-952-8711

9/6[金] 19:00~
MYSTERY NIGHT TOUR 2019
稲川淳二の怪談ナイト
 蓮山文化センター(蓮山時代劇場)
 一般4,000円、高校生以下2,500円
 【問】伊豆の国市役所文化振興課 tel.055-949-8600

7/28[日] 11:00~14:00~
ファミリーコンサート 音楽のおくりもの
 富士宮市民文化会館
 一般1,000円、3歳~中学生500円、3歳未満無料
 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237

8/3[土] 10:00~13:00~
ロゼこどもサマーフェスティバル
ロゼこどもコンサート
 富士市文化会館ロゼシアター
 500円
 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

8/31[土]~9/22[日] 10:00~17:00
勝間田英幸作品展(油彩画)/
村上益男作品展(写真)
 モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館)
 大人200円、小人100円
 【問】モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館) tel.055-952-8711

9/6[金] 19:00~
MYSTERY NIGHT TOUR 2019
稲川淳二の怪談ナイト
 蓮山文化センター(蓮山時代劇場)
 一般4,000円、高校生以下2,500円
 【問】伊豆の国市役所文化振興課 tel.055-949-8600

7/28[日] 11:00~14:00~
ファミリーコンサート 音楽のおくりもの
 富士宮市民文化会館
 一般1,000円、3歳~中学生500円、3歳未満無料
 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237

8/3[土] 10:00~13:00~
ロゼこどもサマーフェスティバル
ロゼこどもコンサート
 富士市文化会館ロゼシアター
 500円
 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

8/3[土] 16:00~
八神純子 Live
キミの街へ~Here We Go!
 三島市民文化会館
 6,000円
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

8/3[土] 16:00~
八神純子 Live
キミの街へ~Here We Go!
 三島市民文化会館
 6,000円
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

8/3[土] 16:00~
八神純子 Live
キミの街へ~Here We Go!
 三島市民文化会館
 6,000円
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

8/3[土]~25[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/13[土] 15:00~
懐かしのシネマオーケストラ
 沼津市民文化センター
 S席3,000円、A席1,500円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

8/3[土] 16:00~
八神純子 Live
キミの街へ~Here We Go!
 三島市民文化会館
 6,000円
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

8/3[土]~25[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/13[土] 15:00~
懐かしのシネマオーケストラ
 沼津市民文化センター
 S席3,000円、A席1,500円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

東へ西へ
アクティブに楽しむ
静岡の夏

7月~9月のイベント情報

東部 for Eastern

開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300

7/6[土]~9/1[日] 10:00~17:00
開催中~9/1[日] 9:00~17:00
開催中~9/29[日] 10:00~18:00 ※9月は~17:00
美術館に行こう!
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方
 ベルナル・ビュフェ美術館
 大人1,000円、大高生500円、中学生以下無料
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300



<p>9/21[土] 18:30~ 楽土の森ダンスウィーク2019 田中浜「場踊り」 楽土舎 一般前売 3,500円 【問】楽土の森アートプロジェクト tel.090-7959-1617</p>	<p>8/22[木] 11:30~ アクトシティ浜松 ワンコインコンサート 2019 こどものためのワンコインコンサート 宮谷 理香 (ピアノ) アクトシティ浜松 500円 【問】浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p>	<p>シャリシャリおいしい夏スイーツ 浜松市三ヶ日地域では、「三ヶ日みかん」を使用したアイデアメニューが盛りたくさん。みかんサイダーにみかんカレー…、三ヶ日みかん特製シロップでいただくかき氷は夏季限定で楽しめます。</p>
<p>9/22[日] 18:00~ 月見の里JAZZ&ゴスペルコンサート2019 袋井市月見の里学遊館 前売2,500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>8/22[木] 19:00~ 月見の里室内楽アカデミー2019 須川展也アンサンブルコンサート 袋井市月見の里学遊館 一般1,500円、高校生以下500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>8/1[木] 18:30~ 【宝くじ文化公演】ナプア・グレイグ withハワイアン・フラ・ダンサーズ 御前崎市市民会館 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】御前崎市振興公社 tel.0537-63-0195</p>
<p>9/23[月・祝] 13:00~ 松竹大歌舞伎 掛川市生涯学習センター 一等席:一般6,000円、シニア5,500円 二等席:一般5,500円、シニア5,000円 高校生以下1,500円 【問】掛川市生涯学習振興公社 tel.0537-72-1234</p>	<p>森のレストランでダムカレー カレールウを貯水池に、ライスを堰堤に見立てた「ダムカレー」。アクトシティ森のレストランには、地元のダムをイメージした「太田川ダムカレー」があり、「放流」するど具材にミックス!食欲をそそります。</p>	<p>8/3[土] 10:30~12:00 水族館飼育員体験 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円、高校生以下・70歳以上無料 ※参加費100円 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>
<p>9/30[月] 19:00~ アクト・プレミアム・シリーズ 2019 ~世界の名演奏家たち~ エマニュエル・バユ(フルート)& エリック・ル・サージュ(ピアノ) アクトシティ浜松 S席6,500円、A席5,000円、B席3,500円 学生B席1,500円(24歳以下) 【問】浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p> 	<p>8/24[土] 13:30~16:00 子どもワークショップ 「小さな尺八“一節切”をつくって鳴らそう! アクトシティ浜松研修交流センター 参加料500円 ※参加は要事前申し込み 【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128</p>	<p>8/6[火]~9/16[月・祝] 9:30~17:00 第3回所蔵品展 秋野不矩 制作の現場からⅢ ~インドの日常に見つけた美~ 浜松市秋野不矩美術館 大人300円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料 【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>
<p>9/21[土] 時間未定 月見の里芸術フェスタ 袋井市月見の里学遊館 無料 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>8/18[日] 19:00~ SPECIAL JAZZ NIGHT グレゴリー・プリヴァ (p)、小沼ようすけ (g) DUO かねもティールホール(掛川市) 一般前売4,500円、当日5,000円 【問】M&ARTS tel.080-4450-8150(坂井)</p>	<p>7/20[土] 12:30~15:00~ サントペテルブルグ国立舞台サーカス 菊川文化会館アエル 一般2,800円、中学生以下2,200円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p> 

<p>7/18[木] 19:00~ ブラスト!:ミュージック・オブ・ディズニー アクトシティ浜松 S席11,000円、A席9,000円、B席7,500円 【問】浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p>	<p>9/28[土] 14:00~ 静岡交響楽団 第88回定期演奏会 チャイコフスキー交響曲第5番ほか 清水文化会館マリナート 清水文化会館マリナート 一般:A席4,500円、B席3,500円、C席学生1,500円 ※一般当日500円増 【問】静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>	<p>8/22[木] 11:30~ オルガン¥500コンサート 夏休みコンサート 中野ひかり 静岡音楽館AOI 500円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>7/20[土]~9/1[日] 9:00~17:00 見て、感じて、遊ぼう!はなが遊園地 掛川市二の丸美術館 一般200円、中学生以下無料 【問】掛川市二の丸美術館 tel.0537-62-2061</p> 	<p>9/29[日] 14:00~ 次田心平 テューバ・リサイタル 大井川文化会館ミュージコ 一般2,500円、高校生以下1,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p>8/23[金] 19:00~ 第19回 静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業 今田篤・兼重稔宏 デュオ・リサイタル 静岡音楽館AOI 一般3,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>うなぎ観音に感謝を込めて 旨さと知名度で抜群の地位を誇る、浜松うなぎ。養鰻の本地地、浜名湖畔には、うなぎの霊を供養する魚籃(ぎょらん)観音、通称うなぎ観音があります。毎年夏には全国の養鰻業者が集まり供養祭が行われます。</p>	<p>西部 for Western</p>	
<p>7/20[土] 12:30~15:00~ サントペテルブルグ国立舞台サーカス 菊川文化会館アエル 一般2,800円、中学生以下2,200円 【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p>6/22[土]~8/4[日] 9:30~17:00 第2回所蔵品展 秋野不矩 制作の現場からⅡ ~女神たちに捧ぐ筆~ 浜松市秋野不矩美術館 大人300円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料 【問】浜松市秋野不矩美術館 tel.053-922-0315</p>	<p>9/8[日] 14:00~ ファミリーミュージカル「シンデレラ」 大井川文化会館ミュージコ 一般3,000円、高校生以下1,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p> 
<p>7/7[日]~7/28[日] 9:30~17:00 屑鉄工房作品展 vol.4 — HYBRID — 磐田市新造形創造館 無料 【問】磐田市新造形創造館 つくるっぺい tel.0538-33-2380</p>	<p>7/7[日] 14:00~ 津軽三味線 高橋竹山の世界 森町文化会館 一般3,500円、中学生以下1,500円 【問】森町文化会館 ミキホール tel.0538-85-1111</p>	<p>9/14[土] 18:00~ 第24回「静岡の名手たち」 オーディション合格者によるコンサート 静岡音楽館AOI 一般1,800円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>7/20[土]・27[土]・8/15[木]~17[土] 18:00~21:00 ※入館20:30まで ナイトウォット(夜間営業) 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円、高校生以下・70歳以上無料 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p>7/10[水] 19:00~ 吉田兄弟×レ・フレール スペシャルコラボコンサート 掛川市生涯学習センター 前売5,000円、当日5,500円 【問】掛川市生涯学習振興公社 tel.0537-72-1234</p>	<p>9/23[月・祝] 14:00~ ウィーン=ベルリン プラス・クインテッド 清水文化会館マリナート S席一般3,500円、学生2,000円 A席一般2,500円、学生1,500円 【問】清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>
<p>7/27[土]・8/24[土] 10:30~12:00 自由研究お助け隊 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円、高校生以下・70歳以上無料 ※参加費100円 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p> 	<p>7/13[土]~9/8[日] 9:30~17:00 「木梨憲武展」Timing —瞬間の光— 浜松市美術館 大人1,200円、学生800円、中学生以下600円 【問】浜松市美術館 tel.053-454-6801</p>	<p>9/26[木] 19:00~ 川本嘉子(ヴァイオリン)&小山実雅恵(ピアノ) デュオ・リサイタル 静岡音楽館AOI 一般4,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>7/13[土]~10/14[月・祝] 9:30~17:30 絵本はたからもの こぐま社の世界展 ~香りとものがたり~(仮称) 磐田市香りの博物館 一般300円、高校生以上200円、小中生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>	<p>パリが認めたロダンの専門館 静岡県立美術館ロダン館が所蔵しているロダンの作品数は約30点。代表作はもちろん、珍しい作品などもあり、見応えたっぷりです。パリ国立ロダン美術館も認める国内唯一の専門館でロダンを感じてみませんか。</p>	


イベント情報はふじのくに文化情報センターへ

- ◆グランシップ1階のセンターにて各種チラシ・ポスターを配架・掲示中!
- ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの登録・閲覧ができます。本誌への掲載も www.shiz-bunka.com

2019 SHIZUOKA 静岡県文化プログラム

静岡県文化プログラム

静岡県文化プログラムホームページ
<https://shizuoka-ac.org>



現代舞踊と音楽の祭典

9/23[月・祝] 時間未定


磐田プレ公演「ララバイ」

~詩と舞踊と音楽による小宇宙~

第一部/明日にかけの橋
 第二部/故郷の水へのメッセージ
 ~大岡信の詩想から~

磐田市民文化会館 大ホール
 (磐田市二之宮東3-2)

【料金】有料(詳細は要問合せ)
 【問】静岡県文化プログラム
 磐田プレ公演実行委員会事務局
 tel.090-1564-5334 乗松



ふじのくに各流大茶会

9/25[水]~29[日]


受付時間 10:00~15:00

ふじのくに各流大茶会

ふじのくに茶の都ミュージアム
 (島田市金谷富士見町3053番地の2)

【料金】3席券前売2,100円
 当日2,400円
 1席券当日のみ800円

【問】静岡新聞社・静岡放送 事業部
 tel.054-281-9010
 (土日祝除く 9:00~17:00)



※写真はイメージです

SPAC夏の公演ラインナップ



シアタースクール2017『オフェリアと影の一座』より Photo: Y. INOKUMA

SPACシアタースクール2019発表会

オフェリアと影の一座

学校では触れることのできない演劇の面白さ、奥深さを知ってもらうことを目的として2007年より毎年実施している「シアタースクール」。SPAC俳優による指導のもと、「舞台に立つためのからだづくり」を学び、発表会にのぞみます。子どもたちの個性あふれるエネルギーを体感してください！

8/17[土]・18[日] ※開演時間未定。決定次第公式サイトで発表します。

会場／静岡芸術劇場

チケット料金 一般1,000円 高校生以下無料(要予約)

チケット一般発売日 7/28[日]



スパカンファン『ANGELS ～空は翼によって測られる』静岡公演(2018)より Photo: HIRAO Masashi

SPAC-ENFANTS-PLUS=スパカンファン・プラス

10日間のワークショップ・成果発表会

静岡の中高生が振付家メルラン・ニヤカム氏とともに世界に通用するメッセージを持ったダンス作品の創作に挑む「スパカンファン・プロジェクト」。メンバーに55歳以上のダンサーを加え、「スパカンファン・プラス」として新しい段階に入ります。今年は、世代を超えたダンスの可能性を探るワークショップを行い、その成果を発表します。

8/31[土] ※開演時間未定。決定次第公式サイトで発表します。

会場／舞台芸術公園 稽古場棟「BOXシアター」

チケット料金 無料(要予約)

予約受付開始日 7/28[日]

新メンバー
募集中!
くわしくは
公式サイトへ



K's pro.『Campanella カンパネラ』(2018)より Photo: 二石友希

SPAC県民月間

県内で舞台芸術活動を行っている団体が、SPACの劇場を会場として、自主的な作品創作・上演活動をSPACと協同行う「県民月間」。今年は2週間にわたり2つの団体が、森に囲まれた野外劇場を舞台に、オリジナルの演劇/ダンス作品を上演します。

K's pro.『あおい目をしたねこ(仮題)』

7/20[土]・21[日]

劇団「Z・A」×演劇集団FOXWORKS『幻碌三文オペラ』

7/27[土]・28[日]

会場／舞台芸術公園 野外劇場「有度」

※開演時間、チケット料金、チケット購入方法等詳細は決定次第公式サイトで発表します。

〈チケットのご予約・お問い合わせ〉 電話予約／TEL : 054-202-3399 (受付時間10:00~18:00、休業日を除く)
SPACチケットセンター ウェブ予約／<https://www.spac.or.jp/ticket>



Twitter 公式アカウント

@_SPAC_

Instagram 公式アカウント

@spacshizuoka

Facebook公式ページ

<https://www.facebook.com/SPACshizuoka>

SPACの会個人会員・ゆうゆう個人会員募集中！年間3回公演ご招待ほか先行予約やチケット割引などの特典がございます。



One People, One Art

奥野 晃士(おくの・あきひと)

2000年よりSPACで活動開始。主な出演作品に、鈴木志志演出『イワーノフ』、宮城聡演出『夜叉ヶ池』『寿歌』など。14年よりスイスに移住し、静岡と行き来している。自ら立案した企画「リーディング・カフェ」をはじめ、「ふじのくに歴史演説お寺ツアー」など、街と演劇を結びつける活動を継続中。

仲村 悠希(なかむら・ゆうき)

SPAC制作部所属。俳優としても活動し、子ども向けの読み聞かせ企画「おはなし劇場」では出演や楽器演奏も行う。

生活の場で多様なコミュニケーションを生む演劇の効能。SPACアウトリーチの今——

静岡県が設立した劇団SPACでは、劇場以外の場所でも気軽に演劇に触れることができるアウトリーチにも力を入れている。人気企画「リーディング・カフェ」を立案したSPAC俳優の奥野晃士と、多様な要望に応えるアウトリーチ担当、SPAC制作部の仲村悠希に話を聞いた。

——今SPACが展開しているアウトリーチの活動には、どんな目的があるのでしょうか？

仲村：劇場から遠い地域に住んだり、あるいは高齢者や小さな子どもがいる、といった物理的な距離や、「演劇は敷居が高い」と心理的な距離を感じている方々のもとへ向かい、演劇の楽しさを知ってもらうことです。また、地域が抱える課題を演劇的な手法を使って、地域の方々と一緒に解決していくこともあります。それらの活動を通して演劇やSPACを身近に感じ、劇場に足を運んでもらえたらと考えています。

——具体的にはどのような活動があるのでしょうか？

仲村：演劇の台本を声に出して読む「リーディング・カフェ」は、長年続く定番企画。子どもと大人が一緒に楽しめる演劇「おはなし劇場」も人気ですね。今は学校での取り組みにも力を入れています。例えば中学校でダンスが必修になりましたが、教えやすさもあつてかヒップホップが主流に。でも、ダンスって本当は多種多様な表現があつて、創造力やコミュニケーション能力を伸ばすことに繋がられる。そこで、昨年度から講師を派遣し「コンテンポラリーダンスのワークショップを行う」「ダンスの種」という活動を始めました。他には、県内の高校演劇部への講師派遣も行っています。

——SPACのアウトリーチ活動の「草分け」とも言える「リーディング・カフェ」を始めたきっかけを教えてください。

奥野：10年以上前、静岡芸術劇場がある池田地区の夏祭りでの公演のチラシを配ったんですが、誰もSPACのことを知らなくて(苦笑)。このまま劇場で待っていても、観客は増えないし認知度も上がらない。何とかしなければと思った時、僕が個人的に行っていた「古典戯曲を読む会」が頭に浮かびました。そこでは、劇場では絶対に出会えないような人々と知り合えた経験があつたので、「SPACでも」と提案し、「リーディング・カフェ」という名称で2008年にスタートしました。

——続けてきて、変化を感じることはありますか？

奥野：「お客様」の「見る目」が育っているなど感じる機会がここ最近増えてきました。あと、SPACでの活動で得たスキルをいかに皆さんに還元するかを考えると、なりましたね。格差社会と言われて久しいですが、文化芸術の分野で格差が起らないようにするために、アウトリーチ活動が今後ますます重要度を増していくと思っています。

仲村：「リーディング・カフェ」は主にカフェやギャラリーなどで開催している。参加者同士の交流から、その場所が地域に開かれた文化拠点になるというのが理想ですね。

——今年、新たに「多言語リーディング・カフェ」を立ち上げたそうですね。奥野：そうですね。英語、中国語、モンゴル語などで台本を用意し、それらを母国語とする方々と一緒に読み合わせをします。4月に開催した際には、参加者のベトナムからの留学生がベトナム語の台本にカタカナでルビ



多言語リーディング・カフェの様子

を振ってくれたんです。それを皆さんと声に出して読むことで、ベトナム語で会話をする、という非日常体験ができました。

仲村：海外から日本に来る方が増えていく中、そういった方々と「コミュニケーション」を取りましょうと頭ごなしに言われても難しいです。でも、台本を一緒に読み、お互いの言語を知ることによって自然にコミュニケーションが生まれる。これは、異なる他者との有効なコミュニケーションツールになると感じました。

また、外国の方にとって、日本人が読む日本語のセリフを生で聞けるのも魅力のようで、それは私たちにとって目から鱗でした。

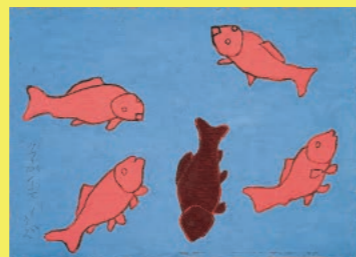
——最後にSPACのアウトリーチ活動の今後の展望について教えてください。

奥野：「地域を元気にしたいけれど、アイデアが浮かばない」という時、「SPACなら何かやってくれよう」と声をかけていただけようになりたいですね。街の駆け込み寺と言いますか(笑)。そのためにも、地域の人たちと協同作業ができる仕組み作りが大切だと考えています。

仲村：アウトリーチには決まった形がないので、自分たちから「演劇でこんなことができます」と言う時よりも、相手から「こんなことができますか？」と言われた時の方が幅が広がる。これこそ、協同作業です。これからは地域の方々と密に関わっていくことで、静岡県全体が元気になっていけば良いと思っています。

Kumagai Morikazu: Cherishing All Lives

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art



- 1 きんけい鳥 1966年 神奈川県立近代美術館
- 2 ヤキバノカエリ 1956年 岐阜県美術館
- 3 ほたるぶくろ 1961年 静岡県立美術館
- 4 瓜 1964年 公益財団法人ひろしま美術館
- 5 稚魚 1958年 天童市美術館

2019年8月2日(金) - 9月23日(月・祝)

開館時間: 午前10時~午後5時30分 * 展示室への入室は午後5時まで

休館日: 毎週月曜日(祝日、または振替休日にあたる場合は開館し翌日休館)

* ただし8月12日(月・振替)、8月13日(火)、9月16日(月・祝)、9月23日(月・祝)は開館、9月17日(火)は休館

観覧料: 一般1,200(1,000)円 / 70歳以上600(500)円 / 大学生以下無料

- * 〇内は前売りおよび20名以上の団体料金。前売券は8月1日(木)まで販売
- * 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料
- * 収蔵品展・ロタン館も併せてご利用いただけます。

主催: 静岡県立美術館 / テレビ静岡 特別協力: 柳ヶ瀬画廊 企画協力: アートキッチン

熊谷守一

いのちを見つめて



対立と融和

19世紀の
江戸画壇

2019 6/11(火) - 7/15(月・祝)

18世紀に諸派が興隆した江戸画壇では、19世紀になると、江戸狩野派、浮世絵という二大流派以外のスタイルは、谷文晁を核として収束していきます。江戸狩野派には狩野栄信・養信親子が現れ、さまざまな古典図様を組みあわせ、時代に合わせて表現を刷新した幕末狩野派様式を確立し、狩野派最後の光芒を放ちました。それに対し、18世紀末に自らのスタイルを確立した文晁は、江戸琳派の祖・酒井抱一とも交友し、幕末狩野派と競合する、19世紀の江戸画壇の中心的存在となりました。幕末狩野派と文晁一派の作品には、古典学習において相違点が認められる一方で、実景表現などにおいて共通点が見出されることが注目されます。また、文晁は、18世紀の江戸画壇では分化していた諸要素を取り込むことで、江戸画壇の主な特徴である、折衷的なスタイルを画壇全体に広げていきます。文晁一派の登場と浮世絵師の旺盛な活動によって、武家文化と庶民文化の領域の境目はなくなり、幕末狩野派様式の確立もあいまって、19世紀の江戸画壇は、百花繚乱の様相を呈したのです。本展示では、以上のような状況を、幕末狩野派、文晁一派による、古典図様に基づき描かれた作例や実景を描いた作品を中心にご紹介し、円熟味を増す19世紀の江戸画壇の魅力をご覧ください。

■フロアレクチャーのご案内

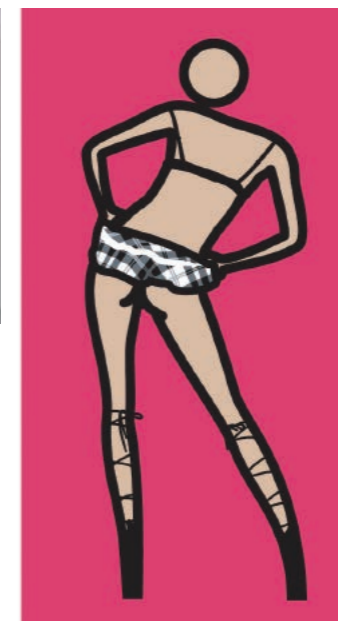
学芸員が展示室で作品について解説します。
6月23日(日) 14:00~



種原有司男(次郎長パー) 1985(昭和60)年

■フロアレクチャーのご案内

学芸員が展示室で
作品について解説します。
8月18日(日) 11:00~
8月31日(土) 14:00~



ジュリアン・オビー(Tartan skirt swing left) 2007年

【美術館利用のご案内】

■開館時間 10:00~17:30

※7月6日・7日(土・日)、13日・14日(土・日)は19時まで夜間開館
(展示室への入室は閉館の30分前まで)

■休館日 毎週月曜日

※月曜が祝日または振替休日の場合は開館、翌火曜休館(ただし、8月13日(火)は開館)

■収蔵品展観覧料 一般300円(団体200円)、70歳以上および大学生以下無料

※企画展観覧券で、収蔵品展・ロタン館もあわせてご覧いただけます。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

■交通案内

- ・JR「草薙駅」県大・美術館口から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分(料金100円) ・JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
- ・JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分 ・静岡鉄道「県立美術館前駅」から徒歩約15分、または静鉄バスで約3分 ・東名高速道路・静岡IC、清水IC、新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742

ウェブサイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
静岡県立美術館 検索

静岡県立美術館
MUSEUM COLLECTION
収蔵品展 2019

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ



谷文晁(富士山図屏風) 1835(天保6)年



福田半香(山水図) 1850(嘉永3)年



狩野栄信(春秋山水花鳥図 春幅)

ポップの系譜

2019 8/2(金) - 10/6(日)

テクノロジーやマス・メディアが融合する都市を舞台に、抽象美術の産物として美術の分野に現れたポップ・アート。1950年代にイギリスで芽生え、1960年代のアメリカで爆発的な展開をみせた後、ヨーロッパ、日本などで特異に花開きました。

映画や広告、SF小説やポピュラー音楽、漫画などのサブ・カルチャーを熱意的に支持し、大衆文化に肯定的な態度で接点を求めようとした1960年代のポップ・アートにみられるような消費者志向のイメージは、インターネットや携帯電話が普及する高度情報化社会の現代においても制作者と鑑賞者とのコミュニケーションの手段として関係の多様化、複雑化を見せながら、いっそう有効であり続けています。この展示会では、1960年代以降、現代までのポップの指向を持つ作品をピックアップし、その系譜を辿りながら、現代におけるポップについて考察します。
主な出品作家: ジェームズ・ローゼンクイスト、草間彌生、篠原有司男、ジュリアン・オビー、村上隆、名和晃平、大庭大介ほか

<p>【グランシップ20周年記念】 グランシップ 2019年しずおか連詩の会 12/15(日) 14:00～ 11階会議ホール・風 参加料500円</p> <p>一般発売 9/15(日)～</p>	<p>グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ ロン・カーター 12/7(土) 17:00～ 中ホール・大地 一般5,200円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 9/15(日)～21(土) 一般発売 9/22(日)～</p>	<p>キング・オブ・ジブシー・ヴァイオリン ラカトシュ・アンサンブル 11/14(木) 19:00～ 中ホール・大地 一般5,200円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 8/11(日・祝)～17(土) 一般発売 8/18(日)～</p>
<p>バッハ・コレギウム・ジャパン ヘンデル:「メサイア」 12/20(金) 18:30～ 中ホール・大地 S席7,300円 A席6,300円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 9/15(日)～21(土) 一般発売 9/22(日)～</p>	<p>〈JAZZセット券〉 12/7(土) グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ ロン・カーター 2020年 3/6(金) 小曽根真 featuring No Name Horses 15周年アニバーサリー公演</p> <p>2公演で合計11,500円のところ、10,000円! 1,500円オトクに楽しめます。</p> <p>友の会先行販売 9/15(日)～21(土) 一般発売 9/22(日)～ ※予定枚数に達し次第終了</p> <p>(セット券について) ●各セット券はチケットセンター窓口、電話のみの取り扱いです。●WEBでの取り扱いはありません。 ●単公演購入後にセット券への変更はできません。</p>	<p>グランシップ リサイタル・シリーズ 宮田大 チェロリサイタル 11/22(金) 19:00～ 中ホール・大地 一般3,700円 子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 8/11(日・祝)～17(土) 一般発売 8/18(日)～</p>
<p>【グランシップ提携公演】オペラ・ディ・モーダXV W.A.モーツァルト:オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」 2020年 1/5(日) 14:00～ 中ホール・大地 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円</p> <p>一般発売 7/1(月)～</p>	<p>グランシップ寄席 「寄席わんだーらんど」 11/23(土・祝) 13:30～/15:30～ 6階交流ホール 大人1,500円 子ども・学生500円</p> <p>友の会先行販売 9/15(日)～21(土) 一般発売 9/22(日)～</p>	<p>気軽にクラシックを! 静フィル広場 11/24(日) 14:00～ 大ホール・海 一般1,000円 子ども・学生(小学生以上、大学生以下)500円 ※未就学児無料</p> <p>友の会先行販売 9/15(日)～21(土) 一般発売 9/22(日)～</p>

※グランシップ提携公演は、グランシップチケットセンター窓口のみでの販売です。その他のプレイガイドは各団体にお問い合わせください。

TICKET グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際は、友の会へのご入会がオトクです。P22参照)

<p>グランシップWEBサイトから</p> <p>https://www.granship.or.jp/ https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/</p> <p>パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)</p> <p>チケットの受取 コンビニ(セブン-イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p>	<p>お電話で</p> <p>グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000(営業時間10:00～18:30)</p> <p>チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p> <p>グランシップチケットセンター窓口で</p> <p>グランシップ内チケットセンター窓口(営業時間10:00～18:30) チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。</p>
--	--

PRESENT 『GRANSHIP』vol.18 読者アンケートプレゼント

久野知美アナウンサー サイン入り
書籍「女子鉄アナウンサー久野知美のかわいい鉄道」1名様
南田裕介氏 サイン入り
DVD「三陸鉄道を36倍楽しむ方法」2名様



『GRANSHIP』vol.18のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、5/11・12に開催された「グランシップトレインフェスタ2019」のふじのくに鉄道トークに出演した久野知美さんのサイン入り執筆本、南田裕介さんのサイン入り出演DVDを計3名様にプレゼントいたします。官製はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報にはプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2019年8月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.18 プレゼント係
メール宛先 info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.18 読者アンケート係とご記入ください)

編集後記 桐竹勲十郎さんインタビューでの「難しいと構えてしまう前に、子どものうちから触れてほしい」ということ。歴史ある伝統芸能などは、大人になると、敷居を高く感じてしまいがちです。そこから初めての一步を踏み出すには、たくさんのエネルギーが必要な場合もあります。この夏、10年目となる「グランシップ世界の子ども劇場」は、パフォーミングアーツを通して小さな頃から世界の文化に触れるとても良い機会。大人も子どもも難しく考えずに、まずは体験してみるのをおすすめです。

GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、新年度を迎え、全サポーターが一堂に会したサポーター総会についてご紹介。

4/13(土)に、グランシップ全サポーターが集まる総会を開催。新規加入9名、再応募15名、開館当初から20年継続した8名のメンバーの紹介などを行った全体会の後、全5部門に分かれ部門別会議を行いました。それぞれに今後の活動をより良いものにするために話し合うことで、気持ちを新たに、チームワークを高めて、今年度も活動に臨みます。グランシップを様々な形で支える心強い存在です。

グランシップ貸施設のご案内

華やかなイベントに最適!

楕円形を活かし多目的にご利用いただける交流ホール



明るい色調の木材を基調とした楕円形フロアの交流ホールは、レセプション会場としてご利用いただけます。また隣接する展示ギャラリーと併せた展示会場や、椅子を壁沿いに設置して、ホールの中心をダンスフロアとする活用方法も。さらに催事開催支援サービスの利用により、展示ブースのパネル設営や、ダンスの照明演出にこだわることも可能です。

耳より情報

楕円形のホールを、スクリーンも対応して縦長に使うことも、横長に使うこともできます。スクール形式、シアター形式、高型など、催事開催支援サービスのご利用で、お客様の要望にフィットしたレイアウトが可能です。

パーティー、講演会、ダンスと
使用用途は様々です。
まずはお気軽にご相談ください。

(催事サービスグループチーフスタッフ 川隅 健吾)

●催事開催支援サービス

グランシップのホールや会議室での懇親会や打ち上げ、同窓会や二次会などの開催も可能です。人数に応じた会場で、着席タイプと完全立食タイプの2種類+ご予算に応じたお料理とフリードリンクをご用意させていただきます。

●TOPIC

1階レストランでは約100名様までのパーティーが可能です。
通常営業時間は11:00～16:00ですが、20名様よりディナーのご予約も承っております。

最新の空き状況はWEBにてご確認ください。

交流ホールのご予約は使用開始日1年前の同月初日より受付開始します。施設のご予約はお電話で承ります。

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ
TEL:054-203-5713 (受付時間9:00～20:00 ※休館日を除く)
FAX:054-203-6710 E-mail:yoyaku@granship.or.jp

貸施設の写真・図面・備品の一覧は、グランシップHP「施設予約の方」ページよりご覧いただけます!

検索

2020年9月から2021年9月までの期間中、グランシップは静岡県による特定天井改修工事に伴い、全館休館・部分休館となります。詳しくはグランシップホームページをご覧ください。